

第 9 回アフリカ開発会議

TICAD 9 テーマ別イベント ガイドブック



開催期間

2025年8月20日(水)～22日(金)

会場

パシフィコ横浜展示ホール
アネックスホール 他

目次

目次	P02
はじめに	p03
会場案内図およびレイアウト	P04
セミナー・シンポジウム一覧	P08
セミナー・シンポジウムプログラム	P20
セミナー・シンポジウム概要	P32
展示会場レイアウト	P66
展示概要	P68

はじめに

TICAD9のテーマ別イベントについて

2025年8月20日（水曜日）から22日（金曜日）までの第9回アフリカ開発会議（TICAD 9）開催期間中、会場となるパシフィコ横浜及びその近隣会場におきまして、関連する各テーマについて幅広く議論を深めるべく、産官学・市民社会等多様な団体が200を超えるセミナー・シンポジウム及び約300のブース・パネル展示をテーマ別イベントとして実施する予定です。

来場者の皆様のご興味・ご関心に合わせて効率的に会場を回っていただくことを目的に、テーマ別イベントを網羅的にご紹介する本パンフレットを作成しました。会場は大きく分けて、パシフィコ横浜展示ホールB、C、D及びアネックス・ホール、近隣ホテル等があります。それぞれの会場毎にイベント主催団体に以下のような特徴があります。

パシフィコ横浜 展示ホールD	関係省庁、国際機関・研究機関・NGO（市民社会）・自治体等によるセミナー・シンポジウム及びブース・パネル展示を開催。
パシフィコ横浜 展示ホールB・C	TICAD Business Expo & Conference（JETRO主催による総合ビジネスフェア）。民間企業等によるブース展示、セミナーの他、各種テーマ展示も開催。（※入場には事前登録、入場時には身分証明書の提示が必要です。）
パシフィコ横浜 アネックス・ホール	関係省庁によるセミナー・シンポジウムを開催。
近隣ホテル （ヨコハマ・グランド・インターコンチネンタルホテル、横浜ベイホテル東急）、JICA横浜	JICAによるセミナー・シンポジウムを開催。（※会場に限りがあるため、原則事前にご参加登録いただくようお願いいたします。）
その他会場（会場周辺）	TICAD9会期中に会場周辺で行われるTICAD9パートナー事業として認定されたテーマ別イベントも開催されます。

テーマ別イベントのうち、一部のイベントについては、事前登録等が必要なものがあります。主催団体のサイト等でご確認ください。

パシフィコ横浜の展示ホール及びアネックス・ホールには、基本的にどなたでもご来場いただくことが可能ですが、ご来場の際にはセキュリティチェックを通じていただく必要があります。セキュリティチェックには一定の時間を要することから、十分な時間的余裕を持って来場されることを強くお勧めします。なお、展示ホールB・Cに入場するためには、<https://eventory.cc/event/ticad-bec-platform> からオンラインでの事前登録が必要です。当日でもオンライン登録は可能です。その他の会場のイベントについては、各主催者団体に直接、お問い合わせください。

このパンフレットの使い方

セミナー・シンポジウム一覧

TICAD9で開催されるセミナー・シンポジウムの開催日毎に一覧にしたものです。詳細情報を記載したセミナー・シンポジウム概要の対応ページも記載していますので、合わせてご活用ください。

セミナー・シンポジウム・プログラム

TICAD9で開催されるセミナー・シンポジウムの開催日毎に、時間割表にしたものです。詳細情報を記載したセミナー・シンポジウム概要の対応ページも記載していますので、合わせてご活用ください。

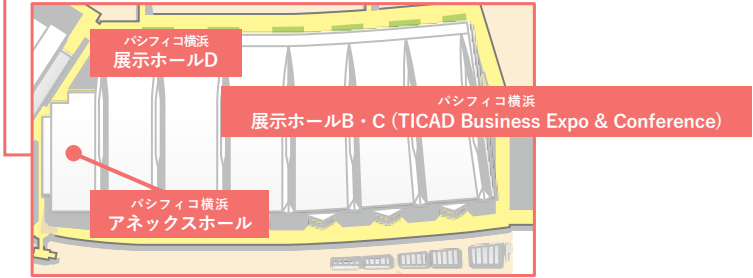
セミナー・シンポジウム概要

TICAD9で開催されるセミナー・シンポジウムの概要や関連サイトのURLなど詳細情報を記載しています。なお、展示ホールB・Cのセミナー・シンポジウムの概要については、TICAD Business Expo & Conferenceのイベントサイト（<https://www.jetro.go.jp/events/ticad9/>）から、各種カタログをご参照ください。

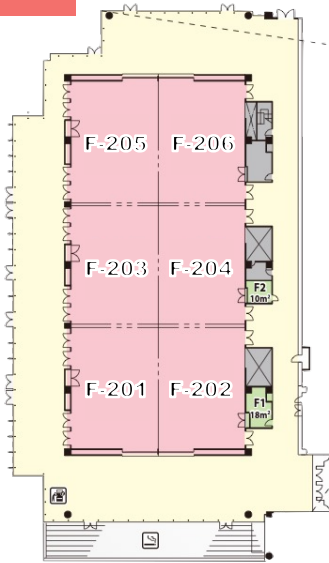
展示概要

TICAD9で開催されるブース・パネル展示を一覧にしたものです。なお、ブース・パネル展示は展示ホールD及び展示ホールB・C内でご覧いただけます。

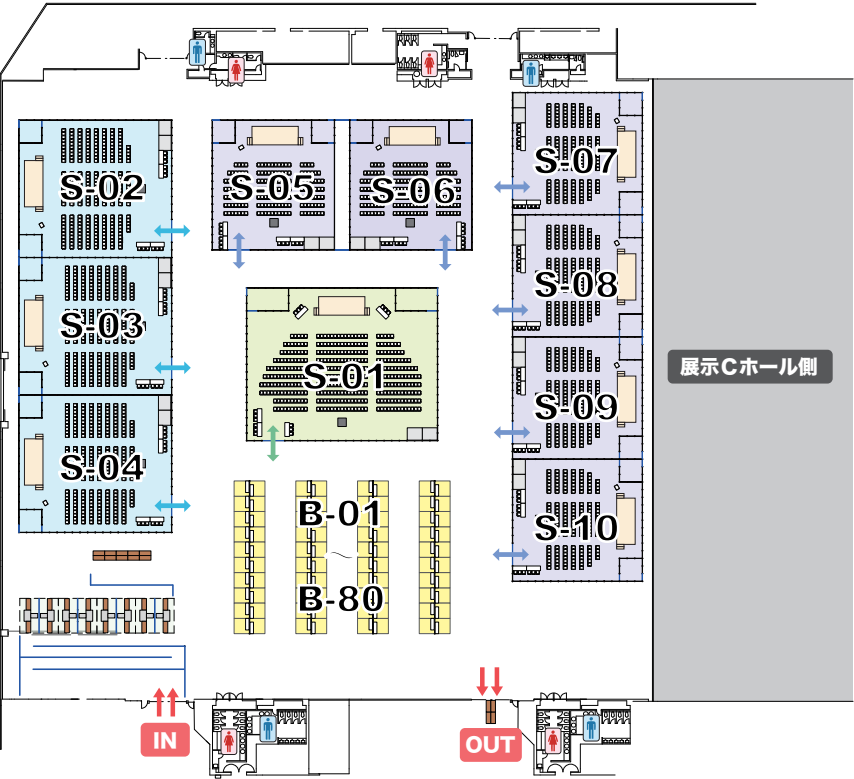
会場案内図およびレイアウト



パシフィコ横浜 アネックスホール

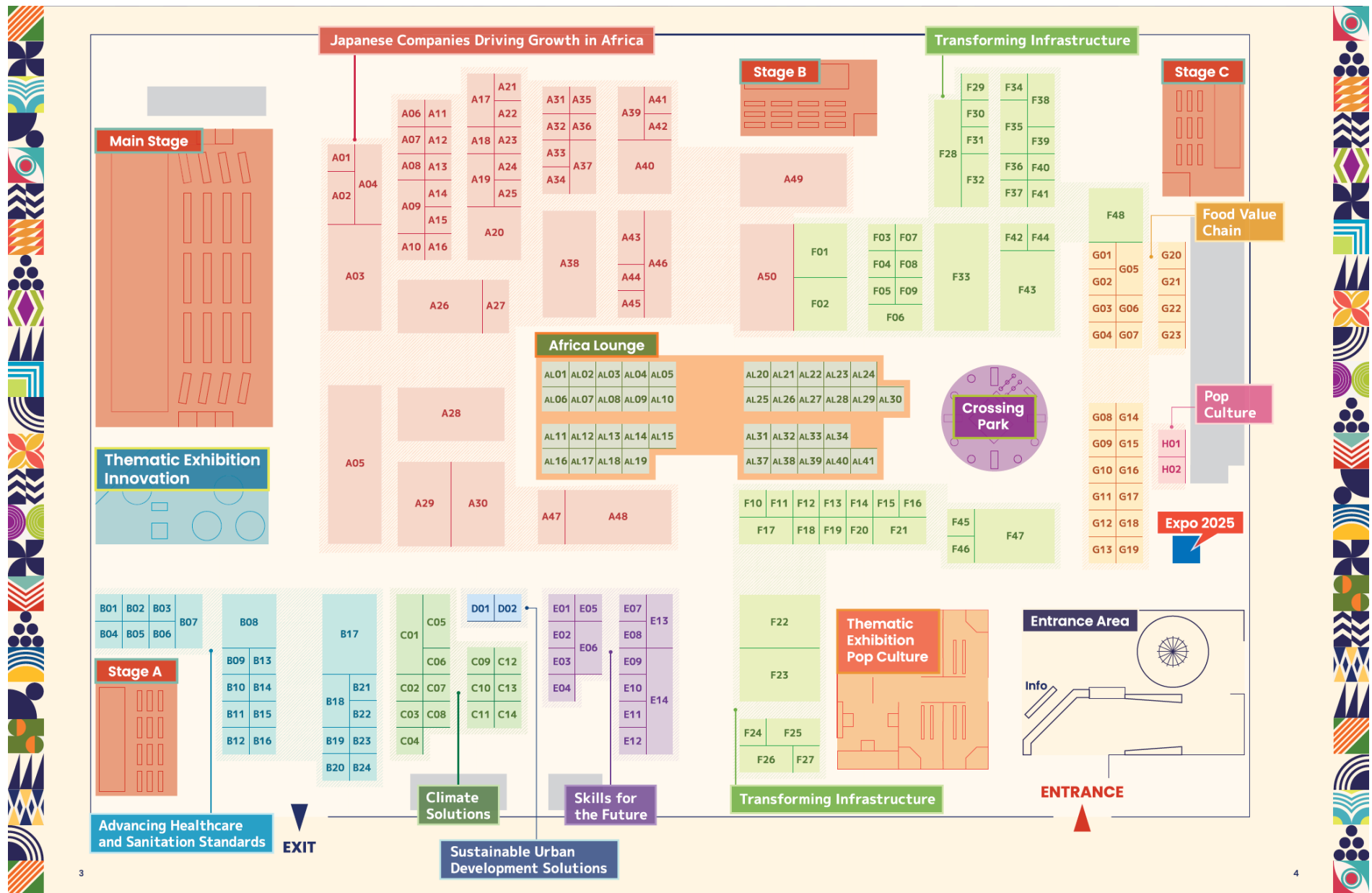


パシフィコ横浜 展示ホールD



※ S-01～S-10：セミナー・シンポジウム会場
B-01～B-80：ブース展示会場

パシフィコ横浜 展示ホールB・C (TICAD Business Expo & Conference)



3

4

パシフィコ横浜－展示ホールD

時間	イベント名	主催者	会場	頁
10:00～11:20	第2回模擬アフリカ連合会議 総会：Inayojumuisha：アフリカの未来を形作る若者の共創	国連開発計画（UNDP）、独立行政法人国際協力機構（JICA）、上智大学	S-01	32
10:00～11:30	Global Innovation 日アフリカ大学シンポジウム～日アフリカ間の人材育成、科学技術協力の未来を描く～	広島大学	S-02	32
10:00～11:00	日・アフリカ共創で拓く健康と経済の未来：官民連携の最前線（第1部：官民連携による保健課題解決とビジネスの加速に向けたハイレベル対話）	内閣府、内閣官房	S-03	32
10:00～11:30	世界銀行グループの保証を活用した日本からアフリカへの投資促進	世界銀行グループ 多国間投資保証機関(MIGA)	S-04	32
10:00～11:30	「初等教育における宇宙教育の可能性～日本とアフリカでのパイロットプログラムの成果より」	学校法人神石高原学園 神石インターナショナルスクール	S-05	33
10:00～11:30	誰一人取り残さない、食料安全保障と持続可能な農業・食料システムに向けて	国際連合食糧農業機関（FAO）	S-06	33
10:00～11:30	医療技術のイノベーションと公平性の新時代	公益社団法人グローバルヘルス技術振興基金（GHIT Fund）、国連開発計画（UNDP）	S-07	33
10:00～11:30	保健システム強化とUHCの推進：医療用酸素アクセス改善における日本のリーダーシップ	ユニットエイド（Unitaid）、日本医療政策機構（HGPI）	S-08	33
10:00～11:30	健康とレジリエンスのための水・衛生：アフリカにおける保健医療施設の未来のために	特定非営利活動法人ウォーターエイドジャパン	S-09	33
10:00～11:30	アフリカとともに：日本発イノベーションで結核終息へ	ストップ結核パートナーシップ	S-10	34
12:00～13:20	第3回ユースドライブ：政策から行動へ、共創で未来を拓く	Youth TICAD実行委員会、AAYN、ADNJ、JICA、UNDP、UNV	S-01	34
12:30～14:10	日・アフリカ共創で拓く健康と経済の未来：官民連携の最前線（第2部：保健課題を起点にした官民連携によるビジネスの実践と可能性）	内閣府、内閣官房	S-03	32
12:40～14:10	NTDs克服に向けたアフリカとの共創 ― 産学官の連携と若者の力	長崎大学、日本製薬工業協会、DNDi Japan、NTDs Youthの会、GHIT Fund、SDGs・プロミス・ジャパン（SPJ）、JAGntdによるTICAD9 NTDsシンポジウム実行委員会（委員会本部：長崎大学）	S-02	34
12:40～14:10	アフリカにおける持続可能なヘルス・ファイナンス：約東から実行へ	世界エイズ・結核・マラリア対策基金（グローバルファンド）、日本国際交流センター、グローバルファンド日本委員会	S-04	34
12:40～14:10	映像が伝えるケニアの難民支援の最前線	特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン	S-05	34
12:40～14:10	デジタル時代におけるガバナンス：アフリカへの教訓	国際連合大学（国連大学）	S-06	35
12:40～14:10	質高インフラによる成長と革新をアフリカで引き起こす	OECD開発センター	S-07	35
12:40～14:10	アフリカのマラリア危機に挑む：日本の技術と革新が導く解決策	特定非営利活動法人Malaria No More Japan	S-08	35
12:40～14:10	アフリカの都市の目覚め：経済成長と雇用創出の触媒として	世界銀行東京開発ラーニングセンター	S-09	35
12:40～14:10	多文化共生と日本社会の変革 -アフリカ出身高度人材が日本社会にもたらす価値-	立命館アジア太平洋大学	S-10	35
13:30～16:00	若者が起爆する成長革命：クリエイティブと起業	UNDP、UNIDO、東京大学、経済同友会	S-01	36
15:20～16:50	アフリカ地域の経済成長のためのデジタルサプライ・チェーンに関するセミナー	武蔵野大学国際総合研究所	S-02	36
15:20～16:50	アフリカにおける人間と自然の対立を監視するデジタル公共インフラ（DPI）と地域指揮統制センター（CCC）	Lusaka Agreement Task Force	S-03	36
15:20～16:50	アフリカ諸国における食料栄養安全保障と生計改善における日本の先端技術、ノウハウ、制度革新の役割	国際食料政策研究所、ワールドビジョン日本、野口記念医学研究所：味の素、パナソニックホールディングス）	S-04	36

パシフィコ横浜－展示ホールD

時間	イベント名	主催者	会場	頁
15:20～16:50	デジタルインパクトinアフリカ～通信インフラ普及の重要性と方策～	総務省	S-05	36
15:20～16:50	人工知能とアフリカの高等教育：持続可能な進歩のためのイノベーションの推進	国際連合大学（国連大学）	S-06	37
15:20～16:40	高成長ベンチャー企業と、プライベートエクイティ市場の現在～アフリカの持続可能な成長への投資～	国際金融公社	S-07	37
15:20～16:50	南部アフリカにおける極端現象と感染症のリスク低減に向けた気候応用	国立研究開発法人海洋研究開発機構	S-08	37
15:20～16:50	危機状況下における教育支援とジェンダー平等	公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン	S-09	37
15:20～16:50	アフリカにおける医療技術等国際展開推進事業10年の歩みとこれから	国立健康危機管理研究機構（IHHS）	S-10	37
18:00～19:30	若者視点のアフリカ開発への期待	APUグローバルビジネスネットワーク	S-01	38
18:00～19:30	アフリカビジネス成功のカギ～NEXIと金融機関が語るビジネス支援～	株式会社日本貿易保険 / 経済産業省	S-02	38
18:00～19:30	アフリカでの民間資金の動員とインパクトの最大化：ブレンドド・ファイナンスの役割	UNCDF（国連資本開発基金）	S-03	38
18:00～19:30	イフプリ（国際食料政策研究所）とアフリカ：貧困削減、飢餓栄養失調の撲滅に向けた研究に基く政策ソリューション	国際食料政策研究所	S-04	38
18:00～19:30	アフリカ×日本のユースと築くフードシステムの未来―食の持続可能性を考える―	IFADユース・クラブ・ジャパン（IYCJ）、国際農業開発基金（IFAD）、農林水産省	S-05	38
18:00～19:30	コミットメントから行動へ：アフリカにおけるポリオ根絶のためのパートナーシップ強化	一般社団法人リエゾン	S-06	39
18:00～19:30	取り残された平和と安定の課題に何ができるか―武力紛争に関わった若者の平和の担い手としての可能性を考える	特定非営利活動法人アクセプト・インターナショナル	S-07	39
18:00～19:30	グローバルヘルスの未来：次世代の力で変える健康課題	一般社団法人NTDs Youthの会	S-08	39
18:00～19:30	UHCの促進とNTDs制圧における日本のリーダーシップ	特定非営利活動法人 SDGs・プロミス・ジャパン	S-09	39
18:00～19:30	市民社会を通じた開発を再構想する：危機の時代にSDGsと「アジェンダ2063」実現をどう進めるか	TICAD NGO連絡グループ	S-10	39

パシフィコ横浜－展示ホールB・C（TICAD Business Expo & Conference）

時間	イベント名	主催者	会場	頁
12:00～13:30	日・アフリカ新時代を切り拓く（第1部：アフリカのビジネスチャンピオン）	日本貿易振興機構（JETRO）	Main Stage	-
12:00～12:45	ナカラグリーンコリドー＆ポート（NGCP）	日本植物燃料株式会社（共催：AGRA）	Stage A	-
12:00～12:45	アフリカ市場、そのリアルを可視化する―スタートアップとの連携	AAIC Japan	Stage B	-
12:00～12:45	アフリカ農林部におけるモビリティ・エコシステムの構築と社会課題への対応～Songa Mobilityの挑戦	一般財団法人トヨタ・モビリティ基金（共催：Songa Global Ltd., New Kenya Co～operative Creameries Ltd., JICA/SHEP）	Stage C	-
13:00～13:45	アフリカの持続可能な成長を支えるLNG発電船事業×ロジスティクス事業	株式会社商船三井	Stage A	-
13:00～13:45	アフリカに挑む日系VCのリアル：その役割と意義	株式会社Double Feather Partners	Stage B	-
13:00～13:45	日本発祥の植物性乳酸菌（プロバイオティクス）がアフリカの畜産業の生産性を改善！	MAKITO株式会社（共催：APAN COMPANY LIMITED、BENAZ COMPANY LIMITED）	Stage C	-
13:45～15:15	日・アフリカ新時代を切り拓く（第2部：日アフリカ新時代の担い手）	日本貿易振興機構（JETRO）	Main Stage	-

パシフィコ横浜―展示ホールB・C (TICAD Business Expo & Conference)

時間	イベント名	主催者	会場	頁
14:00～14:45	アフリカにおける衛生市場強化のための5つの重要な教訓	株式会社LIXIL（共催：国連児童基金（ユニセフ））	Stage A	-
14:00～14:45	サブサハラ・アフリカ最適物流ネットワーク	株式会社阪急阪神エクスプレス（共催：Intraspeed South Africa (Pty) Ltd.）	Stage B	-
14:00～14:45	アフリカへの道	貝印株式会社	Stage C	-
15:00～15:45	アフリカのヘルスケアにイノベーションを！～日系ヘルスケア/ファイナンスのスタートアップ/ベンチャーと大手企業連携～	AA Health Dynamics株式会社（共催：テルモ株式会社、富士フイルム株式会社、株式会社北国銀行、CC Innovation Africa Ltd）	Stage A	-
15:00～15:45	10年の現地経験で読み解くアフリカ進出ストーリー ～弁護士・会計士・ファンドマネージャーが語る、フェーズ別実務～	株式会社Kasai&Company（共催：Africa Accounting Advisory Group, TMI 総合法律事務所, AAIC Partners Africa Ltd., Asia Africa Investment Consulting Nigeria Ltd.）	Stage B	-
15:00～15:45	緑茶の健康性とお～いお茶ブランドを中心とする伊藤園の海外展開	株式会社伊藤園	Stage C	-
15:30～17:00	日・アフリカ新時代を切り拓く（第3部：変貌するフロンティアとビジネスの新潮流）	日本貿易振興機構（JETRO）	Main Stage	-
16:00～16:45	アフリカの医療革新：日本の置き薬モデルが切り拓く未来	特定非営利活動法人AfriMedico	Stage A	-
16:00～16:45	アフリカの経済・農業発展に資する最先端技術を活用したグリーン水素・アンモニアの取組み	株式会社みずほ銀行（共催：つばめBHB株式会社、三菱商事株式会社）	Stage B	-
16:00～16:45	フランチャイズ方式だから可能性が高まるアフリカ市場	株式会社アセンティア・ホールディングス（共催：株式会社TOKYO8 GLOBAL、株式会社ライフブリーズ）	Stage C	-
17:00～17:45	アフリカにおける医療アクセスの向上 ―Global Health・UHCへの貢献―	シスメックス株式会社	Stage A	-
17:00～17:45	テクノロジーが左右するアフリカの未来～アフリカ最新ユニコーンMoniepointと現地VC・PEの対談～（共催：Novastar Ventures）	日本貿易振興機構（JETRO）	Stage B	-
17:00～17:45	仏語圏アフリカ・コンテンツ市場の実践的ビジネス開拓を考える	日本貿易振興機構（JETRO）	Stage C	-

パシフィコ横浜―アネックスホール

時間	イベント名	主催者	会場	頁
9:00～17:30	アフリカのきれいな街プラットフォーム（ACCP）第4回全体会合	環境省、国連人間居住計画、国際協力機構、横浜市、国連環境計画	F201-202	40
12:00～14:00	アフリカ向け廃棄物管理のための事業形成ファンド設立イベント	環境省、国連人間居住計画	F203-204	40
15:30～17:00	気候に対して強靱で脱炭素なアフリカに向けた日・アフリカパートナーシップ	環境省	F205-206	40

ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル

時間	イベント名	主催者	会場	頁
9:00～11:30	強靱な食料システムと民間活力によるアフリカの食料自給率の向上と雇用創出	AUDA-NEPAD	シルク	40
9:00～11:00	日本とアフリカ間における国際頭脳循環の促進	世界銀行、アフリカ開発銀行、文部科学省（MEXT）	パール	40
12:30～14:00	人道・開発・平和ネクサスを通じた難民の経済包摂と自立の促進	UNHCR、UNDP、JICA	シルク	41
12:10～14:00	日本・アフリカ間の海を越えた大学間交流・連携の経験および展望	JAAN	パール	41
15:00～16:40	若者のつながりが拓く未来・アフリカとの往来から-（TOMONI Africa）	JICA	パール	41

ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル

時間	イベント名	主催者	会場	頁
16:00～18:00	Adapting to Change: Reimagining the Pathways Towards UHC in Africa 2030 and Beyond	世界銀行（WB）、世界保健機関（WHO）、UHC2030	シルク	41
下記のセミナー・シンポジウムは【8月19日】開催です				
13:00～14:30	アフリカ単一市場への道を拓く～アフリカ大陸自由貿易協定（AfCFTA）の6年間の歩みとこれから～	世界税関機構、African Continental Free Trade Area (AfCFTA) 事務局	シルク	41
13:00～15:00	アフリカ鉱物資源で世界をつなぐ	JICA	パール	42
16:00～17:40	新時代のカイゼン～デジタルで実現するアフリカの未来	AUDA-NEPAD（後援：UNIDO）	シルク	42
16:00～18:00	光れアフリカ～アクセス可能で強靱なエネルギーに向けた革新、共創、知見	アフリカ開発銀行、AUDA-NEPAD、世界銀行[TBD]	パール	42

横浜ベイホテル東急

時間	イベント名	主催者	会場	頁
10:30～12:10	「アフリカにおける人間の安全保障と経済開発：多元的な課題への対応と2030年以降の未来」	UNDP, UN Human Security Unit, JICA	アンバサダーズボールルームB	42
12:30～14:20	ABEイニシアティブ・TOMONI Africa関連イベント：ABEイニシアティブのこれまでとこれから～更なる架け橋人材の育成を目指して～	国際大学（IUJ）、神戸情報大学院大学（KIC）	アンバサダーズボールルームB	42
16:30～17:30	アフリカにおける気候変動への対応-日本の伝統技術を用いた超低コスト小規模灌漑技術（COBSI：コプシ）のアフリカ展開の可能性	JICA	アンバサダーズボールルームB	43
18:00～19:00	IFNAの10年の軌跡-アフリカの食料・栄養安全保障の成果とこれから	AUDA-NEPAD	アンバサダーズボールルームB	43
下記のセミナー・シンポジウムは【8月19日】開催です				
13:30～15:00	Africa×Cultureシリーズ「異彩が 뜨나 共創のこれから -アフリカと日本から考える障害と開発、DE&I-」	JICA、アフリカ障害フォーラム	アンバサダーズボールルームB	43
16:00～17:40	日本企業によるアフリカ課題解決ビジネスの最前線	JICA	アンバサダーズボールルームB	43

JICA横浜

時間	イベント名	主催者	会場	頁
11:00～13:00	ABEイニシアティブ・TOMONI Africa関連イベント：ABEイニシアティブのこれまでとこれから～更なる架け橋人材の育成を目指して～	国際大学（IUJ）、神戸情報大学院大学（KIC）	かもめルーム	43
14:00～16:00	高専オープンイノベーションチャレンジ・未来を創る共創力～アフリカ×日本・10代からの開発課題解決～	長岡技術科学大学	かもめルーム	44

パシフィコ横浜一展示ホールD

時間	イベント名	主催者	会場	頁
10:00～11:30	アフリカの可能性を引き出す：民間主導の成長に向けた国際開発金融機関（MDBs）と日本の連携	アフリカ開発銀行および財務省	S-01	44
10:00～11:30	～Discover Tunisia～ 次世代が挑むビジネス課題と新たな可能性	一般社団法人横浜青年会議所	S-02	44
10:00～11:30	福岡からアフリカへ！世界のごみ問題を解決する環境にやさしいごみ埋立技術「福岡方式」	福岡市	S-03	44
10:00～11:30	2030年に向けたユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）の達成を支えるアフリカにおける予防接種の革新的解決策の共創	アフリカ連合委員会、Gaviワクチンアライアンス	S-04	44
10:00～11:30	日本とアフリカの高校生による科学技術ワークショップ	科学技術振興機構、日本科学未来館	S-05	45
10:00～11:30	シンポジウム「人の移動がつなが、アフリカ人財と日本企業がともに拓く未来」	国際移住機関（国連IOM）	S-06	45
10:00～11:30	住民が変わり地域も変わった一女性のエンパワメント、水と衛生事業から見えた住民参加型によるまちづくり	認定NPO法人日本ハビタット協会	S-07	45
10:00～11:30	未来を耕す共創の力：西アフリカの食料システム強靱化に向けたWFPと農水省の挑戦	農林水産省、国連世界食糧計画（WFP）	S-08	45
10:00～11:30	調整中	ケニア外務省、国際移住機関、在日ケニア人協会	S-09	45
10:00～11:30	保健医療におけるアフリカ・日本 コモン・ビジョン：健康安全保障と持続可能な成長を共創する	公益財団法人 日本国際交流センター／アフリカ連合開発庁ーアフリカ開発のための新パートナーシップ	S-10	45
12:40～14:10	日本とアフリカの新たなパートナーシップ	アフリカ開発銀行および財務省	S-01	46
12:40～14:10	アジアからアフリカへ ～アフリカン・クリーンエア・プログラム（ACAP）～	環境省・短寿命気候汚染物質削減のための気候と大気浄化の国際パートナーシップ（CCAC）・国連環境計画（UNEP）	S-02	46
12:40～14:10	アフリカの人々の移動を人間の安全保障から考える	JICA	S-03	46
12:40～14:10	グローバルな援助構造とアフリカにおける課題	世界銀行、JETROアジア経済研究所	S-04	46
12:00～13:30	アフリカにおけるAMEDの取り組み	国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED)	S-05	47
12:40～14:10	未来をつなぐ視点 日本とアフリカのユースが考える健康格差	一般社団法人Reaching Zero-Dose Children、Health for all.jp	S-06	47
12:40～14:10	国会議員と一緒にアフリカの未来を考えよう！	公益財団法人アジア人口・開発協会（APDA）	S-07	47
12:40～13:55	共創とイノベーション：アフリカの農業課題の解決に向けた日本企業との共創	農林水産省輸出・国際局	S-08	47
12:40～14:10	アフリカの解決策で逆風を乗り越える：経済成長と人間の安全保障実現のカギはSRHR	国際家族計画連盟（IPPF）東京連絡事務所ー公益財団法人ジョイセフ	S-09	47
12:40～14:10	TICAD8から始まったアフリカ全土に裨益するチュニジアでの保健事業～徳洲会、JICAと共に	一般社団法人アフリカ開発協会	S-10	48
14:00～15:30	アフリカ諸国におけるマンガ産業とその市場について	文化庁	S-05	48
15:20～16:50	エイズの脅威からアフリカを救う～エイズが治る未来を目指して～	国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所	S-01	48
15:20～16:50	AFRI CONVERSE 2025 #3 レジリエンスへの投資：サヘル地域での持続可能な開発のための革新的な資金調達モデル	国連開発計画（UNDP）、独立行政法人国際協力機構（JICA）	S-02	48
15:20～16:50	WPS+イノベーション：女性や少女とともに切り拓く、新たな平和と安全保障の時代へ	JICA、UN Women、世界銀行	S-03	48
15:20～16:50	アフリカ x イノベーション：産業変革で築くレジリエントな未来	国連工業開発機関（UNIDO）	S-04	49
15:20～16:50	債務管理で開発加速！アフリカの持続可能かつ強靱な成長に向けて	IMF、JICA	S-06	49
15:20～16:50	平和への投資：思春期の若者とユース・女性のための保健分野におけるデジタル・トランスフォーメーション（DX）	UNFPA（国連人口基金）（後援）女性・子ども・青少年の健康のためのグローバル・リーダーズ・ネットワーク	S-07	49
15:20～16:30	日本企業の新技術を活用した革新的な節水型コメ作り技術による農業生産性の向上	農林水産省輸出・国際局	S-08	49

パシフィコ横浜一展示ホールD

時間	イベント名	主催者	会場	頁
15:20～16:50	ILO～UNDRR ハイレベルテーマ別イベント 仕事と生計、レジリエンスの強化：長引く危機の根本原因への対処	国際労働機関（ILO）～ 国連防災機関（UNDRR）	S-09	49
15:20～16:50	これからのアフリカ諸国と日本の法務・司法分野における協力強化に向けて	法務省	S-10	50
16:00～17:30	Sport for Africa：日本発！スポーツを通じたアフリカの開発協力	スポーツ庁／独立行政法人日本スポーツ振興センター／独立行政法人国際協力機構	S-05	50
17:00～18:00	アフリカの森林減少及び劣化抑止のための共創（Co-create）と分野横断的な連携：効果的な解決策に向けて	林野庁、国際連合食糧農業機関（FAO）、国際熱帯木材機関（ITTO）	S-08	50
17:10～18:10	アフリカ大陸自由貿易圏（AfCFTA）の現状とアフリカ税関当局に対する能力強化支援	WCO（世界税関機構）	S-06	50
18:00～19:30	アフリカの教育の未来を語る世代間対話：次の10年を見据えて～アフリカ連合の新大陸教育戦略（CESA 2026-2035）における教師・若者・大学の役割～	上智大学・ユネスコアフリカ地域能力開発国際研究所	S-01	50
18:00～19:30	アフリカの可能性を解き放つ：SDGsに向けた動きを加速する革新的な資金調達の拡大	国連SDG共同基金	S-02	51
18:00～19:30	アフリカン・バイパスとの共鳴ー文化交流のいまとこれから	独立行政法人国際交流基金	S-03	51
18:00～19:30	TICAD の“I”をInvestment に進化させるとき	経済同友会	S-04	51
18:00～19:30	次世代リーダーと共に考えるアフリカの持続可能な社会及び未来の実現に向けて	国連大学サステイナビリティ高等研究所（文部科学省共催）	S-05	51
18:00～19:30	長期化するスーダン戦間～市民の声から考える平和への道～	特定非営利活動法人 日本国際ボランティアセンター	S-07	51
18:00～19:30	診断領域における課題～人道援助の最前線から～	国境なき医師団	S-09	52
18:00～19:30	アフリカにおける感染症の克服とUHC達成：市民社会とコミュニティの役割	特定非営利活動法人 アフリカ日本協議会	S-10	52
18:30～19:30	アフリカにおける日本とEBRDのパートナーシップ	EBRD及び財務省	S-06	52
18:30～19:30	国際共同研究が育む未来ーアフリカとともに歩む若手研究者たち	国立研究開発法人 国際農林水産業研究センター（JIRCAS）	S-08	52

パシフィコ横浜一展示ホールB・C（TICAD Business Expo & Conference）

時間	イベント名	主催者	会場	頁
11:00～12:00	Why Africa, Why Japan Tech?	日本貿易振興機構（JETRO）	Main Stage	-
11:00～11:45	アフリカと日本をつなぐ人材の育成ーアフリカ出身留学生の果たす役割	一般財団法人あしなが育英会	Stage A	-
11:00～11:45	アフリカンビジネスパーソンが語る日本企業との共創可能性について	一般財団法人海外産業人材育成協会	Stage B	-
11:00～11:45	日本アニメのアフリカ展開可能性を探る～日本食など日本文化との掛け合わせをきっかけにして	こつこつリミテッド（共催：株式会社B S 日本）	Stage C	-
12:00～12:45	「支援」から「共創」へ：衛星データが拓く日アフリカの新しいパートナーシップ	一般社団法人クロスユー（共催：株式会社アクセルスペース）	Stage A	-
12:00～12:45	アフリカ進出時に注意すべき医療と安全保障における渡航リスク管理	インターナショナルSOSジャパン株式会社	Stage B	-
12:00～12:45	アフリカ発展における電動モビリティの必要性	武蔵精密工業株式会社（共催：ARC RIDE LIMITED）	Stage C	-
12:15～13:45	J～Twende (Japan～Africa Collaboration Hub): アフリカ有力企業によるリバースビッチ	日本貿易振興機構（JETRO）	Main Stage	-
13:00～13:45	衛星データを活用した持続可能な農業とグリーン成長	株式会社スペースシフト（共催：African Development Bank, Mizuho EMEA, Satarem America Inc., Hello Tractor Nigeria）	Stage A	-

パシフィコ横浜－展示ホールB・C (TICAD Business Expo & Conference)

時間	イベント名	主催者	会場	頁
13:00～13:45	アフリカのエネルギーと金融の挑戦と展望	株式会社三井住友銀行	Stage B	-
13:00～13:45	Yanmarの西アフリカにおける農業機械化推進活動について	ヤンマーホールディングス株式会社	Stage C	-
14:00～14:45	日・アフリカの新時代を切り拓くエンタメ産業：文化の発信拠点としてのアフリカと日本のビジネスチャンスとは	日本貿易振興機構 (JETRO) (共催：株式会社ケッパルアフリカベンチャーズ、セガサミーホールディング株式会社)	Main Stage	-
14:00～14:45	アフリカ農業を切り拓く：衛星データとデジタル革新で実現するスマートファームিং	サグリ株式会社	Stage A	-
14:00～14:45	From Mission to Market: How Japanese HealthTech Can Thrive in Africa	日本貿易振興機構 (JETRO)	Stage B	-
14:00～14:45	青果物鮮度保持フィルムFreshmama	日産スチール工業株式会社	Stage C	-
15:00～15:45	アフリカにおけるグリーン水素開発に関する政府戦略	日本貿易振興機構 (JETRO)	Main Stage	-
15:00～15:45	日・アフリカ共創の宇宙インフラ：地上と宇宙の新たなビジネス・エコシステムの創出	株式会社アークエッジ・スペース (共催：一般社団法人ユニセック・グローバル、LocationMind株式会社、Space BD株式会社)	Stage A	-
15:00～15:45	From Innovation to Impact: Bridging Japanese AgriTech and African Agriculture	日本貿易振興機構 (JETRO)	Stage B	-
15:00～15:45	質の高いインフラ開発のための民間資金動員	世界銀行 (グローバル・インフラストラクチャ・ファシリティ、質の高いインフラ投資パートナーシップ)	Stage C	-
16:00～16:45	グリーン水素プロジェクトの開発と資金調達	日本貿易振興機構 (JETRO)	Main Stage	-
16:00～16:45	学びを軸としたパートナーとの社会課題解決の取り組み	株式会社公文教育研究会	Stage A	-
16:00～16:45	アフリカで挑戦する日本企業：現地と共に創るビジネスの可能性	株式会社アクセルアフリカ (共催：パナソニック・インフォメーションシステムズ株式会社、武蔵精密工業株式会社、株式会社こたつ)	Stage B	-
16:00～16:45	バルチップ～革新的なコンクリート補強システム	バルチップ株式会社	Stage C	-
17:00～17:45	グリーン水素の産業化	日本貿易振興機構 (JETRO)	Main Stage	-

パシフィコ横浜－アネックスホール

時間	イベント名	主催者	会場	頁
9:00～10:30	日・アフリカ 官民インフラ会議	国土交通省	F205-F206	52
10:00～17:00	アフリカのきれいな街プラットフォーム (ACCP) 第4回全体会合	環境省、国連人間居住計画、国際協力機構、横浜市、国連環境計画	F201-202	53
11:15～13:00	人材、インフラテック、PPPセミナー	国土交通省、インフラテック：アフリカ開発銀行	F205-206	53
14:00～15:30	アフリカにおける気候・水関連レジリエンスー水関連災害リスクの軽減に向けて (仮称)	国土交通省、国連地域開発センター (UNCRD)、ユネスコ水災害・リスクマネジメント国際センター (ICHARM)、宇宙航空研究開発機構 (JAXA)、国際協力機構 (JICA)、水資源機構 (JWA)、世界銀行 (WB) TBD、アフリカ開発銀行 (AfDB) TBD	F203	53
14:00～15:30	日・アフリカ 住宅・建築・都市開発フォーラム	国土交通省、シェルターアフリック開発銀行 (SADB)、住宅金融支援機構 (JHF)、日本建築センター (BCJ)、国際住宅建築都市産業協会 (IUBH)	F205-206	53
16:00～18:00	アフリカにおける民間航空の発展と日・アフリカ間の協力強化	国土交通省	F203	53

ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル

時間	イベント名	主催者	会場	頁
9:30～11:30	Start UP with Africa!～日本とアフリカと変わる力～powered by JICA BLUE	予定：経済産業省 (後援)、一般社団法人日本経済団体連合会 (後援)、公益社団法人経済同友会 (後援)、日本商工会議所 (後援)	シルク	54
9:30～11:00	Mine-Free Africaの実現に向けてーアフリカ地雷対策プラットフォーム設立記念イベント	国連地雷対策サービス部 (UNMAS)、カンボジア地雷対策センター (CMAC)	パール	54
12:30～14:30	アフリカのためのAIトランスフォーメーションーAI人材育成とエコシステム強化	世界銀行、UNDP、JICA	シルク	54
12:30～14:20	国際協力機構 (JICA)・アフリカ連合開発庁 (AUDA-NEPAD) 第5次協力覚書 (MOC) 署名式およびシンポジウム「アジェンダ2063に向けた日本・アフリカ共創」	JICA、AUDA-NEPAD	パール	54
16:00～17:50	A Brighter Future for Small-scale Farmers - The Journey and Impact of the SHEP Approach in Africa and beyond-	JICA / IFAD	シルク	54
16:00～18:00	アフリカの学習貧困 (Learning Poverty) の解消にむけて～私たちにできることは？～	TaRL Africa、世界銀行、UNESCO IIEP、GPE (調整中)	パール	55

横浜ベイホテル東急

時間	イベント名	主催者	会場	頁
9:00～11:00	JICAアフリカ・ホームタウンサミット～アフリカの発展と地方創生を共につなごう～	JICA	アンバサダーズボールルームB	55
10:00～12:00	アフリカの人材育成と日本の可能性：産業職業訓練をめぐる対話	国連工業開発機関 (UNIDO)	クイーンズグランドボールルームD	55
12:30～14:30	TICAD適応イニシアティブ-気候変動にレジリエントな成長に向けて	緑の気候基金 (GCF)、アフリカ開発銀行 (AfDB)	アンバサダーズボールルームB	55
16:00～18:00	パンデミック予防、備え、対応のための国家能力、地域ネットワーク、グローバルパートナーシップの強化	JICA、国立健康危機管理研究機構 (JIHS)、アフリカ疾病予防管理センター (アフリカCDC)	アンバサダーズボールルームB	55
16:00～20:00	アフリカフードシステム改善に取組むAGRAと日本企業や関係機関とのセミナー・交流会	AGRA、日本植物燃料株式会社	アンバサダーズボールルームB	56
17:30～20:30	グローバルヘルスへの投資に向けて：官民連携によるインパクト投資を通じたアフリカと世界の保健課題解決のためのイノベーション・ソリューションの共創	内閣官房/国連児童基金 (UNICEF)/Triple I for GH	アンバサダーズボールルームB	56

その他の会場

時間	イベント名	主催者	会場	頁
10:15～11:30	モビリティ×ファイナンスで拓くアフリカ市場	日本アフリカ産業共創イニシアティブ (JACCI) 事務局	ビジョンセンター横浜みなとみらい	56
16:00～17:00	日本とアフリカをカルチャーでつなぐ、エンタメCo-Creation	日本アフリカ産業共創イニシアティブ (JACCI) 事務局	ビジョンセンター横浜みなとみらい	56
13:00～16:00	TICAD9パートナー事業：ビジネスセミナー “日本・アフリカにおける革新的プラスチックサーキュラーエコノミービジネス”	UNIDO東京事務所	ザ・カハラ・ホテル&リゾート横浜	56
14:00～15:30	アフリカのコミュニティ強化と経済発展とボランティア活動	United Nations Volunteers (UNV)	ザ・カハラ・ホテル&リゾート横浜	57
14:00～16:00	アフリカ各国ビジネスパーソンと日本企業との交流会	一般財団法人海外産業人材育成協会 (AOTS)	TKPガーデンシティPREMIUM みなとみらい	57

パシフィコ横浜－展示ホールD

時間	イベント名	主催者	会場	頁
10:00～11:30	刑事司法と持続可能な開発：UNODCによる官民連携、資源ガバナンス、ジェンダー包摂的司法へのアプローチ	国連薬物犯罪事務所（UNODC）	S-01	57
10:00～11:30	イタリア政府戦略「アフリカのためのマッテイ計画」の紹介（日本との連携に向けて）	イタリア首相府「マッテイ計画」タスクフォース	S-02	57
10:00～11:30	ポータブルヘルスクリニック（PHC）によるアフリカでの母子保健管理の飛躍 -AIとデジタルクローンの活用-	九州大学、長崎大学、大阪大学、認定NPO法人ロシナンテス、グラミンコミュニケーションズ	S-03	57
10:00～11:30	アフリカにおける安全、安心で信頼できるAIの推進：広島プロセス国際指針及び行動規範ガイドラインを活用したイノベーションの促進	世界経済フォーラム	S-04	58
10:00～11:30	Africa×Cultureシリーズ「遺すこと、生きること -アフリカと日本の文化遺産が語る未来-」	JICA	S-05	58
10:00～11:30	未来をともに育む：グローバルなパートナーシップを通じた学校給食推進における日本の役割	教育のためのグローバル・パートナーシップ	S-06	58
10:00～11:30	アフリカにおける信用格付：持続可能な投資環境の構築と開発金融の推進	国連開発計画、AfriCatalyst、アフリカ開発銀行	S-07	58
10:00～11:30	環境再生型農業を通じたアフリカの食料システムの変革：若者と農家を支える戦略・政策・連携	一般財団法人ササカワ・アフリカ財団、国際農林水産業研究センター（JIRCAS）、アフリカ農業研究フォーラム（FARA）	S-08	59
10:00～11:30	AI活用で拓かれるアフリカの未来を考える～国際協力NGOとビジネスの視点から	特定非営利活動法人PLAS	S-09	59
10:00～11:30	官×民×生産者連携が強化する食料安全保障 -アフリカ農村への共同投資が生む可能性-	国際農業開発基金（IFAD）& 農林水産省	S-10	59
12:40～14:10	希望の大地アフリカ	赤十字国際委員会（ICRC）	S-01	59
12:40～14:10	アフリカの未来を守る10年：防災とインフラ支援の歩み	世界銀行東京防災ハブ	S-02	59
12:40～14:10	地域と世界をつなぐ教育エンパワメント：昭和女子大、東京農大によるタンザニアとの連携の試み	主催：昭和女子大学 共催：東京農業大学、一般社団法人キリマンジャロの会	S-03	60
12:40～14:10	原子力科学・技術を通じたアフリカの健康と食料安全保障の向上	国際原子力機関（IAEA）	S-04	60
12:40～14:10	Africa×Cultureシリーズ「アフリカと日本を編む -アートと手仕事がつなぐ新たな社会のかたち-」	JICA	S-05	58
12:40～14:10	アフリカと日本を繋ぐ人材の育成-ビジネスを通じたアフリカへの貢献	一般財団法人あしなが育英会	S-06	60
12:40～14:10	映像でみる軌跡～教育への投資が生み出す“学び”のエコシステム～	認定NPO法人ルーム・トゥ・リード・ジャパン	S-07	60
12:40～14:10	アフリカのワクチン研究開発・製造能力の可能性：戦略的グローバル・パートナーシップの展望	IAVI、日本健康危機管理研究機構（JIHS）/ 国立感染症研究所（NIID）、GHIT Fund	S-08	60
12:40～14:10	現場レポート：アフリカの平和と安定～スーダンとウガンダ支援の現場から	特定非営利活動法人 難民を助ける会	S-09	61
12:40～14:10	地球の3分の2を占める海はあらゆる資源の宝庫だ。アフリカは、もっと海を生かそう。	NPO海のくに・日本、ウーマンズフォーラム魚、COMHAFAT、駐日コートジボワール大使館、NPOコートジボワール日本交流協会	S-10	61

パシフィコ横浜－展示ホールB・C

時間	イベント名	主催者	会場	頁
10:30～12:00	未来の共創：横浜とアフリカのスタートアップが紡ぐ解決策を探る（共催：横浜青年会議所）	日本貿易振興機構（JETRO）	Main Stage	-
10:30～11:15	日本が魅せるフットボールビジネスの可能性	日本貿易振興機構（JETRO）	Main Stage	-
10:30～11:15	アフリカにおける教育協業 ～STEM教育で活きる関数電卓の力～	カシオ計算機株式会社	Stage A	-

パシフィコ横浜－展示ホールB・C（TICAD Business Expo & Conference）

時間	イベント名	主催者	会場	頁
10:30～11:15	アフリカ地域におけるESG/SDGsに係る取組（Blended Finance）について	株式会社三菱UFJ銀行	Stage B	-
10:30～11:15	日本のハイテク×アナログ技術の掛け合わせでアフリカの農業を変える	株式会社SPEC（共催：日本植物燃料株式会社、グリーン株式会社）	Stage C	-
11:30～12:15	日本とアフリカの新時代を創る：AIとアフリカを考える	日本貿易振興機構（JETRO）	Main Stage	-
11:30～12:15	Japanese investors' trend in Africa ～UK's vision and possible collaboration	日本貿易振興機構（JETRO）（共催：British International Investment (BII) Foreign, Commonwealth & Development Office (FCDO)）	Stage A	-
11:30～12:15	アフリカ×農業領域の挑戦（farmers 360° link - サブライチェーンの変革）	三井物産株式会社（共催：FL 360 (PTY) LTD）	Stage B	-
11:30～12:15	南アフリカ発ユニコーン・TymeBankに学ぶ成功戦略：アジアとアフリカ、そして日本を結ぶ未来図	日本貿易振興機構（JETRO）	Stage C	-
12:30～13:15	印僑企業が切り拓くガーナのリテール市場	日本貿易振興機構（JETRO）	Main Stage	-
12:30～13:15	変わるアフリカ市場に挑む、協働の最前線	アフリカ開発銀行	Main Stage	-
12:30～13:15	音・音楽のヤマハがアフリカで目指すエコシステム - 教育と森林資源	ヤマハ株式会社	Stage A	-
12:30～13:15	トルコと日本企業のアフリカ・第三国ビジネス連携の今	日本貿易振興機構（JETRO）	Stage B	-
12:30～13:15	TOPPAN流アフリカ共創戦略：課題解決とビジネスの交点を探る	TOPPANホールディングス株式会社	Stage C	-
13:30～14:15	新しい南アフリカを発見する：30年の民主主義とその先	日本貿易振興機構（JETRO）	Main Stage	-
13:30～14:15	進化するアフリカのモビリティと拡大するEV市場	アフリカ開発銀行	Main Stage	-
13:30～14:15	官民連携によるサステナブルな農業の実現	日本電気株式会社（共催：国際連合食糧農業機関（FAO）、独立行政法人国際協力機構、株式会社三祐コンサルティング）	Stage A	-
13:30～14:15	日本発スタートアップが拓く 日ア共創型ビジネスの最前線 ～大企業と共に創るアフリカ新市場～	株式会社シュクルキューブジャパン	Stage B	-
14:30～15:15	アフリカに浸透する日本アニメ！アフリカのオタクに聞くアニメ・マンガの魅力	日本貿易振興機構（JETRO）	Main Stage	-
14:30～15:15	AI時代のアフリカ農業～機会と課題	神戸情報大学院大学（共催：日本植物燃料株式会社、株式会社Double Feather Partners、Alliance for a Green Revolution in Africa）	Stage A	-
14:30～15:15	日アフリカオープンイノベーション ～J-BridgeとJACCIを活用した日アフリカ協業の成功イメージを掴む～（共催：日本アフリカ産業共創イニシアチブ）	日本貿易振興機構（JETRO）	Stage B	-
15:30～16:30	転換期を迎えるアフリカの知的財産政策	日本貿易振興機構（JETRO）	Main Stage	-
15:30～16:15	マラリア撲滅のための進むべき道 ～新薬開発を通じた支援	長崎大学熱帯医学研究所（共催：MEDICINES FOR MALARIA VENTURE、塩野義製薬株式会社、公益社団法人グローバルヘルス技術振興基金）	Stage C	-

ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル

時間	イベント名	主催者	会場	頁
9:00～10:40	新興国によるアフリカ協力	AUDA-NEPAD	シルク	61
9:30～11:30	アフリカの変革を加速する宇宙技術	国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）、 一般社団法人クロスユー/cross U	パール	61
12:30～14:30	いのち会議 アフリカと共に創る未来社会：SDGs達成とその先へ	「いのち会議」、JICA、在日アフリカ人ネットワーク（ADNJ）、アフリカ・アジア・ユース・ネスト（AAYN）、大阪大学社会ソリューションイニシアティブ（SSI）	シルク	61
16:00～18:00	Project NINJAの現在と未来：官民によるアフリカ諸国のスタートアップエコシステム強化への取り組み・今後の展望	JICA	シルク	62
16:00～18:00	自然再興と土地劣化中立社会への変革～生態系拡張アプローチからの提案～	SynecO / Sony Computer Science Laboratory(CSL)	パール	62

横浜ベイホテル東急

時間	イベント名	主催者	会場	頁
9:00～11:00	（仮称）SDGs達成に向けたアフリカにおけるインパクト投資促進	JICA	アンバサダーズ ボールルームB	62
12:30～14:30	アフリカにおける都市の未来について若者の視点から考える	JICA	アンバサダーズ ボールルームB	62
16:00～17:30	Africa×Cultureシリーズ「音楽でアフリカと日本をつなぐ」	JICA	アンバサダーズ ボールルームB	62

その他の会場

時間	イベント名	主催者	会場	頁
9:30～17:00	TICAD GAMES 2025 国際剣道大会	TICAD GAMES 2025実行委員会	横浜武道館	63
10:00～12:00	ASMセクター改善に関するディスカッション	特定非営利活動法人ダイヤモンド・フォー・ピース	ビジョンセン ター横浜みなと みらい	63

セミナー・シンポジウムプログラム / 8月20日 (水)

		パシフィコ横浜 展示ホールD			
		S-01	S-02	S-03	S-04
10:00		10:00～11:20 第2回模擬アフリカ連合会議 総会：Inayojum uisha：アフリカの未来を形作る若者の共創 国連開発計画（UNDP）、独立行政法人国際協力機構（JICA）、上智大学 < P32 > 12:00～13:20 第3回ユースドライブ：政策から行動へ、共創で未来を拓く Youth TICAD実行委員会、AAYN、ADNJ、JICA、UNDP、UNV < p34 > 13:30～16:00 若者が起爆する成長革命：クリエイティブと起業 UNDP、UNIDO、東京大学、経済同友会 < p36 >	Global Innovation 日アフリカ大学シンポジウム～日アフリカ間の人材育成、科学技術協力の未来を描く～ 広島大学 < P32 >	10:00～11:00 日・アフリカ共創で拓く健康と経済の未来：官民連携の最前線 （第1部：官民連携による保健課題解決とビジネスの加速に向けたハイレベル対話） 内閣府、内閣官房 < P32 >	世界銀行グループの保証を活用した日本からアフリカへの投資促進 世界銀行グループ 多数国間投資保証機関（MIGA） < P32 >
11:00					
12:00					
13:00			NTDs克服に向けたアフリカとの共創－産学官の連携と若者の力 長崎大学、日本製薬工業協会、DNDi Japan、NTDs Youthの会、GHIT Fund、SDGs・プロミス・ジャパン（SPI）、JAGntdによるTICAD9 NTDsシンポジウム実行委員会（委員会本部：長崎大学） < P34 >	日・アフリカ共創で拓く健康と経済の未来：官民連携の最前線 （第2部：保健課題を起点にした官民連携によるビジネスの実践と可能性） 内閣府、内閣官房 < P32 >	アフリカにおける持続可能なヘルス・ファイナンス：約束から実行へ 世界エイズ・結核・マラリア対策基金（グローバルファンド）、日本国際交流センター、グローバルファンド日本委員会 < P34 >
14:00					
15:00					
16:00			アフリカ地域の経済成長のためのデジタルサプライ・チェーンに関するセミナー 武蔵野大学国際総合研究所 < P36 >	アフリカにおける人間と自然の対立を監視するデジタル公共インフラ（DPI）と地域指揮統制センター（CCC） Lusaka Agreement Task Force < P36 >	アフリカ諸国における食料栄養安全保障と生計改善における日本の先端技術、ノウハウ、制度革新の役割 国際食料政策研究所、ワールドビジョン日本、野口記念医学研究所（共催：味の素、パナソニックホールディングス） < P36 >
17:00					
18:00					
19:00		若者視点のアフリカ開発への期待 APUグローバルビジネスネットワーク < p38 >	アフリカビジネス成功のカギ～NEXIと金融機関が語るビジネス支援～ 株式会社日本貿易保険 / 経済産業省 < P38 >	アフリカでの民間資金の動員とインパクトの最大化：フレンデッド・ファイナンスの役割 UNCDF（国連資本開発基金） < P38 >	イフプリ（国際食料政策研究所）とアフリカ：貧困削減、飢餓栄養失調の撲滅に向けた研究に基づく政策ソリューション 国際食料政策研究所 < P38 >

		パシフィコ横浜 展示ホールD					
		S-05	S-06	S-07	S-08	S-09	S-10
10:00		初等教育における宇宙教育の可能性～日本とアフリカでのパイロットプログラムの成果より 学校法人神石高原学園 神石インターナショナルスクール < P33 >	誰一人取り残さない、食料安全保障と持続可能な農業・食料システムに向けて 国際連合食糧農業機関（FAO） < P33 >	医療技術のイノベーションと公平性の新時代 公益社団法人グローバルヘルス技術振興基金（GHIT Fund）、国連開発計画（UNDP） < P33 >	保健システム強化とUHCの推進：医療用酸素アクセス改善における日本のリーダーシップ ユニタイド（Unitaid）、日本医療政策機構（HGPJ） < P33 >	健康とレジリエンスのための水・衛生：アフリカにおける保健医療施設の未来のために 特定非営利活動法人クォーターエイドジャパン < P33 >	アフリカとともに：日本発イノベーションで結核終息へ ストップ結核パートナーシップ < P34 >
11:00							
12:00							
13:00		映像が伝えるケニアの難民支援の最前線 特定非営利活動法人ビズウィンズ・ジャパン < P34 >	デジタル時代におけるガバナンス：アフリカへの教訓 国際連合大学（国連大学） < P35 >	質高インフラによる成長と革新をアフリカで引き起こす OECD開発センター < P35 >	アフリカのマalaria危機に挑む：日本の技術と革新が導く解決策 特定非営利活動法人Malaria No More Japan < P35 >	アフリカの都市の目覚め：経済成長と雇用創出の触媒として 世界銀行東京開発ラーニングセンター < P35 >	多文化共生と日本社会の変革 -アフリカ出身高度人材が日本社会にもたらす価値- 立命館アジア太平洋大学 < P35 >
14:00							
15:00							
16:00		デジタルインパクト in アフリカ～通信インフラ普及の重要性と方策～ 総務省 < P36 >	人工知能とアフリカの高等教育：持続可能な進歩のためのイノベーションの推進 国際連合大学（国連大学） < P37 >	高成長ベンチャー企業と、プライベートエクイティ市場の現在～アフリカの持続可能な成長への投資～ 国際金融公社 < P37 >	南部アフリカにおける極端現象と感染症のリスク低減に向けた気候応用 国立研究開発法人海洋研究開発機構 < P37 >	危機状況下における教育支援とジェンダー平等 公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン < P37 >	アフリカにおける医療技術等国際展開推進事業10年の歩みとこれから 国立健康危機管理研究機構（IHHS） < P37 >
17:00							
18:00		アフリカ×日本のユースと築くフードシステムの未来 一食の持続可能性を考えるー IFADユース・クラブ・ジャパン（YJC）、国際農業開発基金（IFAD）、農林水産省 < P38 >	コミットメントから行動へ：アフリカにおけるポリオ根絶のためのパートナーシップ強化 一般社団法人リエゾン < P39 >	取り残された平和と安定の課題に何ができるかー武力紛争に間違った若者の平和の担い手としての可能性を考える 特定非営利活動法人アクトセプト・インターナショナル < P39 >	グローバルヘルスの未来：次世代の力で変える健康課題 一般社団法人NTDs Youthの会 < P39 >	UHCの促進とNTDs制圧における日本のリーダーシップ 特定非営利活動法人SDGs・プロミス・ジャパン < P39 >	市民社会を通じた開発を再構想する：危機の時代にSDGsと「アジェンダ2063」実現をどう進めるか TICAD NGO連絡グループ < P39 >
19:00							

セミナー・シンポジウムプログラム / 8月20日 (水)

パシフィコ横浜—展示ホールB・C (TICAD Business Expo & Conference)					パシフィコ横浜 アネックスホール	
	Main Stage	Stage A	Stage B	Stage C	F201-206	
12:00	12:00~13:30 日・アフリカ新時代を切り拓く (第1部: アフリカのビジネスチャンピオン)	ナカラグリーンコリドー&ポート 日本植物燃料株式会社 (共催: AGRA)	アフリカ市場、そのリアルを可視化する—スタートアップとの連携 AAIC Japan	アフリカ農村部におけるモビリティ・エコシステムの構築と社会課題への対応 ~Songa Mobilityの挑戦 一般財団法人トヨタ・モビリティ基金 (共催: Songa Global Ltd., New Kenya Co—operative Creameries Ltd., JICA/SHEP)	9:00~17:30 ※F201-202 アフリカのきれいな街プラットフォーム (ACCP) 第4回全体大会 環境省、国連人間居住計画、国際協力機構、横浜市、国連環境計画	12:00~14:00 ※F203-204 アフリカ向け廃棄物管理のための事業形成ファンド設立イベント 環境省、国連人間居住計画
13:00	日本貿易振興機構 (JETRO)	アフリカの持続可能な成長を支えるLNG発電船事業×ロジスティクス事業 株式会社商船三井	アフリカに挑む日系VCのリアル: その役割と意義 株式会社Double Feather Partners	日本発祥の植物性乳酸菌 (プロバイオティクス) がアフリカの畜産業の生産性を改善! MAKITO株式会社 (共催: APAN COMPANY LIMITED, BENAZ COMPANY LIMITED)	<P40>	<P40>
14:00	13:45~15:15 日・アフリカ新時代を切り拓く (第2部: 日アフリカ新時代の担い手)	アフリカにおける衛生市場強化のための5つの重要な教訓 株式会社LIXIL (共催: 国連児童基金 (ユニセフ))	サブサハラ・アフリカ最適物流ネットワーク 株式会社阪急阪神エクスプレス (共催: Intraspeed South Africa (Pty) Ltd.)	アフリカへの道 貝印株式会社		
15:00	日本貿易振興機構 (JETRO)	アフリカのヘルスケアにイノベーションを！〜日系ヘルスケア/ファイナンスのスタートアップ/ベンチャーと大手企業連携〜 AA Health Dynamics株式会社 (共催: テルモ株式会社、富士フイルム株式会社、株式会社北国銀行、CC Innovation Africa Ltd.)	10年の現地経験で読み解くアフリカ進出ストーリー〜弁護士・会計士のスタートアップ/ベンチャーと大手企業連携〜 AA Health Dynamics株式会社 (共催: Kasai&Company (R) 等: Africa Accounting Advisory Group, TM総合法律事務所, AAIC Partners Africa Ltd., Asia Africa Investment Consulting Nigeria Ltd.)	緑茶の健康性とおへいお茶ブランドを中心とする伊藤園の海外展開 株式会社伊藤園		
16:00	15:30~17:00 日・アフリカ新時代を切り拓く (第3部: 変貌するフロンティアとビジネスの新潮流)	アフリカの医療革新: 日本の置き薬モデルが切り拓く未来 特定非営利活動法人 AfriMedico	アフリカの経済・農業発展に資する最先端技術を活用したグリーン水素・アンモニアの取り組み 株式会社みずほ銀行 (共催: つばめBHD株式会社、三菱商事株式会社)	フランチャイズ方式だから可能性が高まるアフリカ市場 株式会社アセンティア・ホールディングス (共催: 株式会社TOKYO08 GLOBAL、株式会社ライプリーズ)		15:30~17:00 ※F205-206 気候に対して強靱で脱炭素なアフリカに向けた日・アフリカパートナーシップ 環境省 <P40>
17:00	日本貿易振興機構 (JETRO)	アフリカにおける医療アクセスの向上—Global Health・UHCへの貢献— シスメックス株式会社	テクノロジーが左右するアフリカの未来〜アフリカ最新ユニコン Moniepointと現地VC・PEの対談〜 (共催: Novastar Ventures)	仏語圏アフリカ・コンテンツ市場の実践的ビジネス開拓を考える 日本貿易振興機構 (JETRO)		
18:00						

横浜グランドインターコンチネンタルホテル		横浜ベイホテル東急	JICA横浜
シルク	パール	アンバサダーズボールルームB	かもめルーム
9:00~11:30 強靱な食料システムと民間活力によるアフリカの食料自給率の向上と雇用創出 AUDA-NEPAD <P40>	9:00~11:00 日本とアフリカ間における国際脳循環の促進 世界銀行、アフリカ開発銀行、文部科学省 (MEXT) <P40>	10:30~12:10 「アフリカにおける人間の安全保障と経済開発: 多面的な課題への対応と2030年以降の未来」 UNDP, UN Human Security Unit, JICA <P42>	11:00~13:00 ABEイニシアティブ・TOMONI Africa関連イベント: ABEイニシアティブのこれまでとこれから〜更なる架け橋人材の育成を目指して〜 国際大学 (IUJ)、神戸情報大学院大学 (KIC) <P43>
12:30~14:00 人道・開発・平和ネクサスを通じた難民等の経済的エンパワメント UNHCR, UNDP, JICA <P41>	12:10~14:00 日本・アフリカ間の海を越えた大学間交流・連携の経験および展望 JAAN <P41>	12:30~14:20 ABEイニシアティブ・TOMONI Africa関連イベント: ABEイニシアティブのこれまでとこれから〜更なる架け橋人材の育成を目指して〜 国際大学 (IUJ)、神戸情報大学院大学 (KIC) <P42>	14:00~16:00 高専オープンイノベーションチャレンジ・未来を創る共創力〜アフリカ×日本・10代からの開発課題解決〜 長岡技術科学大学 <P44>
16:00~18:00 Adapting to Change: Reimagining the Pathways Towards UHC in Africa 2030 and Beyond 世界銀行 (WB)、世界保健機関 (WHO)、UHC2030 <P41>	15:00~16:40 若者のつながりが拓く未来 - アフリカとの往来から - (TOMONI Africa) JICA <P41>	16:30~17:30 アフリカにおける気候変動への対応-日本の伝統技術を用いた超低コスト小規模灌漑技術 (COBSI: コブシ) のアフリカ展開の可能性 JICA <P43>	
↓【8月19日】開催 13:00~14:30 アフリカ単一市場への道を拓く〜アフリカ大陸自由貿易協定 (AfCFTA) の6年間の歩みとこれから〜 世界税関機構 他 <P41>	↓【8月19日】開催 13:30~15:00 アフリカ館物産で世界をつなぐ JICA <P42>	18:00~19:00 IFNAの10年の軌跡 - アフリカの食料・栄養安全保障の成果とこれから AUDA-NEPAD <P43>	↓【8月19日】開催 13:30~15:00 Africa×Cultureシリーズ「異彩がたつなく、共創のこれから」〜アフリカと日本から考える障害と開発、DE&I〜 JICA、アフリカ障害フォーラム <P43>
16:00~17:40 新時代のカイゼン〜デジタルで実現するアフリカの未来 AUDA-NEPAD (後援: UNIDO) <P42>	16:00~18:00 光れアフリカ〜アクセス可能で強靱なエネルギーに向けた革新、共創、知見 アフリカ開発銀行、AUDA-NEPAD、世界銀行(WB) <P42>	16:00~17:40 日本企業によるアフリカ課題解決ビジネスの最前線 JICA <P43>	
20:00			

パシフィコ横浜 展示ホールD				
	S-01	S-02	S-03	S-04
10:00	アフリカの可能性を引き出す：民間主導の成長に向けた国際開発金融機関（MDBs）と日本の連携 アフリカ開発銀行および財務省	～Discover Tunisia～次世代が挑むビジネス課題と新たな可能性 一般社団法人横浜青年会議所	福岡からアフリカへ！世界のごみ問題を解決する環境にやさしいごみ埋立技術「福岡方式」 福岡市	2030年に向けたユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）の達成を支えるアフリカにおける予防接種の革新的解決策の共創 アフリカ連合委員会、Gavi ワクチンアライアンス
11:00	<P44>	<p44>	<p44>	<p44>
12:00				
13:00	日本とアフリカの新たなパートナーシップ アフリカ開発銀行および財務省	アジアからアフリカへ～アフリカン・クリーンエア・プログラム（ACAP）～ 環境省・短寿命気候汚染物質削減のための気候と大気浄化の国際パートナーシップ（CCAC）・国連環境計画（UNEP）	アフリカの人々の移動を人間の安全保障から考える JICA	グローバルな援助構造とアフリカにおける課題 世界銀行、JETROアジア経済研究所
14:00	<P46>	<p46>	<p46>	<p46>
15:00				
16:00	エイズの脅威からアフリカを救う～エイズが治る未来を目指して～ 国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所	特別回 アフリコンパース2025第3回 @TICAD9 2025 レジリエンスへの投資：サヘル地域における持続可能な開発のための革新的な資金調達モデル 国連開発計画（UNDP）、独立行政法人国際協力機構（JICA）	WPS+イノベーション：女性や少女とともに切り拓く、新たな平和と安全保障の時代へ JICA、UN Women、世界銀行	アフリカ×イノベーション：産業変革で築くレジリエントな未来 国連工業開発機関（UNIDO）
17:00	<p48>	<p48>	<p48>	<p49>
18:00	アフリカの教育の未来を語る世代間対話：次の10年を見据えて～アフリカ連合の新大陸教育戦略（CESA 2026-2035）における教師・若者・大学の役割～ 上智大学・ユネスコアフリカ地域能力開発国際研究所	アフリカの可能性を解き放つ：SDGsに向けた動きを加速する革新的な資金調達の拡大 国連SDG共同基金	アフリカン・バイブスとの共鳴—文化交流のいまとこれから 独立行政法人国際交流基金	TICADの“I”をInvestmentに進化させるとき 経済同友会
19:00	<p50>	<p51>	<p51>	<p51>

パシフィコ横浜 展示ホールD					
S-05	S-06	S-07	S-08	S-09	S-10
10:00～11:30 日本とアフリカの高校生による科学技術ワークショップ 科学技術振興機構、日本科学未来館 <P45>	シンポジウム「人の移動がもたらす、アフリカ人財と日本企業とともに拓く未来」 国際移住機関（国連IOM） <P45>	住民が変わり地域も変わった—女性のエンパワメント、水と衛生事業から見えた住民参加型によるまちづくり 認定NPO法人日本ハビタット協会 <P45>	10:00～10:05 政務挨拶 10:05～11:30 未来を耕す共創の力：西アフリカの食料システム強化に向けたWFPと農水省の挑戦 農林水産省、国連世界食糧計画（WFP） <p45>	調整中 ケニア外務省、国際移住機関、在日ケニア人協会 <P45>	保健医療におけるアフリカ・日本コミュニティ・ビジョン：健康安全保障と持続可能な成長を共創する 公益財団法人日本国際交流センター／アフリカ連合開発庁—アフリカ開発のための新パートナーシップ <P46>
12:00～13:30 アフリカにおけるAMEDの取り組み 国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED） <P47>			12:40～13:55 共創とイノベーション：アフリカの農業課題の解決に向けた日本企業との共創 農林水産省輸出・国際局 <p47>		
14:00～15:30 アフリカ諸国におけるマンガ産業とその市場について 文化庁 <p48>	未来をつくる視点 日本とアフリカのユースが考える健康格差 一般社団法人Reaching Zero-Dose Children、Health for all.jp <P47>	国会議員と一緒にアフリカの未来を考えよう！ 公益財団法人アジア人口・開発協会（APDA） <P47>	15:20～16:30 日本企業の新技術を活用した革新的な節水型コメ作り技術による農業生産性の向上 農林水産省輸出・国際局 <p49>	<P47>	<P48>
16:00～17:30 Sport for Africa：日本発！スポーツを通じたアフリカの開発協力 スポーツ庁／独立行政法人日本スポーツ振興センター／独立行政法人国際協力機構 <p50>	15:20～16:50 債務管理で開発加速！アフリカの持続可能な強靱な成長に向けて IMF、JICA <P49>	平和への投資：思春期の若者とユース・女性のための保健分野におけるデジタル・トランスフォーメーション（DX） UNFPA（国連人口基金）（後援）女性・子ども・青少年の健康のためのグローバル・リーダーズ・ネットワーク <P49>	17:00～18:00 アフリカの森林減少及び劣化抑止のための共創（Co-create）と分野横断的な連携：効果的な解決策に向けて 林野庁、国際連合食糧農業機関（FAO）、国際熱帯木材機関（ITTO） <p50>	ILO～UNDRR ハイレベルテーマ別イベント 仕事と生計、レジリエンスの強化：長引く危機の根本原因への対処 国際労働機関（ILO）～国連防災機関（UNDRR） <P49>	これからのアフリカ諸国と日本のお務、司法分野における協力強化に向けて 法務省 <p50>
18:00～19:30 次世代リーダーと共に考えるアフリカの持続可能な社会及び未来の実現に向けて 国連大学サステナビリティ高等研究所（文部科学省共催） <p51>	17:10～18:10 アフリカ大陸自由貿易圏（AfCFTA）の現状とアフリカ税関当局に対する能力強化支援 WCO（世界税関機構） <p50>	長期化するスーダン戦間～市民の声から考える平和への道～ 特定非営利活動法人日本国際ボランティアセンター EBRD及び財務省 <p52>	18:30～19:30 国際共同研究が育む未来—アフリカとともに歩む若手研究者たち 国立研究開発法人国際農林水産業研究センター（JIRCAS） <p52>	診断領域における課題～人道援助の最前線から～ 国境なき医師団 <P52>	アフリカにおける感染症の克服とUHC達成：市民社会とコミュニティの役割 特定非営利活動法人アフリカ日本協議会 <P52>

セミナー・シンポジウムプログラム / 8月21日 (木)

パシフィコ横浜～展示ホールB・C (TICAD Business Expo & Conference)				
	Main Stage	Stage A	Stage B	Stage C
11:00	11:00～12:00 Why Africa, Why Japan Tech? 日本貿易振興機構 (JETRO)	アフリカと日本をつなぐ人材の育成～アフリカ出身留学生の果たす役割 一般財団法人あしなが育英会	アフリカ人ビジネスパーソンが語る日本企業との共創可能性について 一般財団法人海外産業人材育成協会	日本アニメのアフリカ展開可能性を探る～日本食など日本文化との掛け合わせをきっかけにして こつこつミテッド (共催: 株式会社BS日本)
12:00	12:15～13:45 J～Twende (Japan～Africa Collaboration Hub): アフリカ有力企業によるリバースピッチ 日本貿易振興機構 (JETRO)	「支援」から「共創」へ: 衛星データが拓く日アフリカの新しいパートナーシップ 一般社団法人クロスユー (共催: 株式会社アクセルスペース)	アフリカ進出時に注意すべき医療と安全保障における渡航リスク管理 インターナショナルSOSジャパン株式会社	アフリカ発展における電動モビリティの必要性 武蔵精密工業株式会社 (共催: ARC RIDE LIMITED)
13:00		衛星データを活用した持続可能な農業とグリーン成長 株式会社スペースシフト (共催: African Development Bank, Mizuho EMEA, Sataram America Inc., Hello Tractor Nigeria)	アフリカのエネルギーと金融の挑戦と展望 株式会社三井住友銀行	Yanmarの西アフリカにおける農業機械化推進活動について ヤンマーホールディングス株式会社
14:00	14:00～14:45 日・アフリカの新時代を切り拓くエンタメ産業: 文化の発信拠点としてのアフリカと日本のビジネスチャンスとは 日本貿易振興機構 (JETRO)	アフリカ農業を切り拓く: 衛星データとデジタル革新で実現するスマートファームリング サグリ株式会社	From Mission to Market: How Japanese HealthTech Can Thrive in Africa 日本貿易振興機構 (JETRO)	青果物鮮度保持フィルム Freshmama 日産スチール工業株式会社
15:00	15:00～15:45 アフリカにおけるグリーン水素開発に関する政府戦略 日本貿易振興機構 (JETRO)	日・アフリカ共創の宇宙インフラ: 地上と宇宙の新たなビジネス・エコシステムの創出 株式会社アークエッジ・スペース (共催: 一般社団法人ユニセック・グローバル、LocationMind株式会社、Space BD株式会社)	From Innovation to Impact: Bridging Japanese AgriTech and African Agriculture 日本貿易振興機構 (JETRO)	質の高いインフラ開発のための民間資金動員 世界銀行 (グローバル・インフラストラクチャ・ファシリティ、質の高いインフラ投資パートナーシップ)
16:00	16:00～16:45 グリーン水素プロジェクトの開発と資金調達 日本貿易振興機構 (JETRO)	学びを軸としたパートナーとの社会課題解決の取り組み 株式会社公文教育研究会	アフリカで挑戦する日本企業: 現地と共に創るビジネスの可能性 株式会社アクセルアフリカ (共催: パナソニック インフォメーションシステムズ株式会社、武蔵精密工業株式会社、株式会社こたつ)	バルチップ～革新的なコンクリート補強システム バルチップ株式会社
17:00	17:00～17:45 日・アフリカの新時代を切り拓くエンタメ産業: 文化の発信拠点としてのアフリカと日本のビジネスチャンスとは 日本貿易振興機構 (JETRO)			

パシフィコ横浜 アネックスホール		横浜グランドインターコンチネンタルホテル	横浜ベイホテル東急	JICA 横浜	その他会場
F201～206	シルク	パール	アンバサダーズボールルーム		
9:00 10:00～17:00 ※F201～202 アフリカのきれいな街プラットフォーム (ACCP) 第4回全体大会 環境省、国連人間居住計画、国際協力機構、横浜府、国連環境計画 ＜P53＞	9:00～10:30 ※F205～F206 日・アフリカ官民インフラ会議 国土交通省 ＜P52＞	9:30～11:30 Start UP with Africa!～日本とアフリカと変わる力～ powered by JICA BLUE 予定: 経済産業省 (後援)、一般社団法人日本経済団体連合会 (後援) 他 ＜P54＞	9:00～11:00 JICAアフリカ・チームタウンサミット～アフリカの発展と地方創生を共につなごう～ 10:00～12:00 ※タインズ・グラッド・ホールA～D アフリカの人材育成と日本の可能性: 産業職業訓練をめぐる対話 国連工業開発機関 (UNIDO) ＜P55＞	開催なし	<ビジョンセンター～みどり> 10:15～11:30 モビリティ×ファイナンスで拓くアフリカ市場 日本アフリカ産業共創イニシアティブ (UACCI) 事務局 ＜P56＞ 16:00～17:00 日本とアフリカをカルチャーでつなぐ、エンタメCo-Creation 日本アフリカ産業共創イニシアティブ (UACCI) 事務局 ＜P56＞
14:00～15:30 ※F203 アフリカにおける気候・水関連レジリエンス～水関連災害リスクの軽減に向けて 国土交通省、国連地域開発センター (UNCRD) 他 ＜P53＞	11:15～13:00 ※F205～206 人材、インフラ、テック、PPPセミナー 国土交通省、インフラテック: アフリカ開発銀行 ＜P53＞	12:30～14:30 アフリカのためのAIトランスフォーメーション～AI人材育成とエコシステム強化 世界銀行、UNDP ＜P54＞	12:30～14:20 国際協力機構 (JICA)・アフリカ連合開発庁 (AUDA-NEPAD) 第5次協力覚書 (MOC) 署名式およびシンポジウム「アジェンダ2063に向けた日本・アフリカ共創」 JICA、AUDA-NEPAD ＜P54＞		<ザ・カハラ・ホテル&リゾート横浜> 13:00～16:00 日本・アフリカにおける革新的なサイバーセキュリティ・エコノミービジネス UNIDO東京事務所 ＜P56＞ 14:00～15:30 アフリカのコミュニティ強化と経済発展とボランティア活動 United Nations Volunteers (UNV) ＜P57＞
16:00～18:00 ※F203 アフリカにおける民間航空の発展と日・アフリカ間の協力強化 国土交通省 ＜P53＞	16:00～18:00 ※F203 アフリカにおける民間航空の発展と日・アフリカ間の協力強化 国土交通省 ＜P53＞	16:00～17:50 A Brighter Future for Small-scale Farmers - The Journey and Impact of the SHEP Approach in Africa and beyond JICA / IFAD ＜P54＞	16:00～18:00 アフリカの学習貧困 (Learning Poverty) の解消に向けて～私たちはできることは?～ TaRL Africa、世界銀行、UNESCO IIEP、GPE (調整中) ＜P55＞		<TKPガーデンシティ PREMIUMみどり> 14:00～16:00 アフリカ各国ビジネスパーソンと日本企業との交流会 一般財団法人海外産業人材育成協会 (AOTS) ＜P57＞
			16:00～18:00 パンデミック予防、備え、対応のための国家能力、地域ネットワーク、グローバルパートナーシップの強化 JICA、国立健康危機管理研究機構 (IHRS) 他 ＜P55＞		
			16:00～18:00 アフリカフードシステム改革に取組むAGRAと日本企業や関係機関とのセミナー・交流 AGRA、日本植物肥料株式会社 ＜P56＞		
			17:30～20:30 グローバルヘルスへの投資に向けて: 官民連携によるインパクト投資を通じたアフリカと世界の保健課題解決のためのイノベティブ・ソリューションの共創 内閣官房/国連児童基金 (UNICEF)/Triple 1 for GH ＜P56＞		

パシフィコ横浜 展示ホールD				
	S-01	S-02	S-03	S-04
10:00	刑事司法と持続可能な開発：UNODCによる官民連携、資源ガバナンス、ジェンダー包摂的司法へのアプローチ 国連薬物犯罪事務所 (UNODC)	イタリア政府戦略「アフリカのためのマッテイ計画」の紹介（日本との連携に向けて） イタリア首相府「マッテイ計画」タスクフォース	ポータブルヘルスクリニック（PHC）によるアフリカでの母子保健管理の飛躍 -AIとデジタルローンの活用- 九州大学、長崎大学、大阪大学、認定NPO法人ロシナンテス、グラミンコミュニケーションズ	アフリカにおける安全、安心で信頼できるAIの推進：広島プロセス国際指針及び行動規範ガイドラインを活用したイノベーションの促進 世界経済フォーラム
11:00				
11:30	< p57 >	< p57 >	< p57 >	< p58 >
12:00				
12:40	希望の大地アフリカ 赤十字国際委員会 (ICRC)	アフリカの未来を守る10年：防災とインフラ支援の歩み 世界銀行東京防災ハブ	地域と世界をつなぐ教育エンパワメント：昭和女子大、東京農大によるタンザニアとの連携の試み 主催：昭和女子大学 共催：東京農業大学、一般社団法人キリマンジャロの会	原子力科学・技術を通じたアフリカの健康と食料安全保障の向上 国際原子力機関 (IAEA)
13:00				
14:00	< p59 >	< p59 >	< p60 >	< p60 >
14:10				

パシフィコ横浜 展示ホールD					
S-05	S-06	S-07	S-08	S-09	S-10
Africa×Cultureシリーズ「遺すこと、生きること -アフリカと日本の文化遺産が語る未来-」 JICA	未来とともに育む：グローバルなパートナーシップを通じた学校給食推進における日本の役割 教育のためのグローバル・パートナーシップ	アフリカにおける信用格付：持続可能な投資環境の構築と開発金融の推進 国連開発計画、AfriCatalyst	環境再生型農業を通じたアフリカの食料システムの変革：若者と農家を支える戦略・政策・連携 一般財団法人ササカワ・アフリカ財団、国際農林水産業研究センター (IIRCA)、アフリカ農業研究フォーラム (FARA)	AI活用で拓かれるアフリカの未来を考える～国際協力NGOとビジネスの視点から 特定非営利活動法人 PLAS	官×民×生産者連携が強化する食料安全保障 -アフリカ農村への共同投資が生む可能性- 国際農業開発基金 (IFAD) & 農林水産省
< p58 >	< p58 >	< p58 >	< p59 >	< p58 >	< p59 >
Africa×Cultureシリーズ「アフリカと日本を編む -アートと手仕事がつなぐ新たな社会のかたち-」 JICA	アフリカと日本を繋ぐ人材の育成 -ビジネスを通じたアフリカへの貢献- 一般財団法人あしなが育英会	映像でみる軌跡～教育への投資が生み出す“学び”のエコシステム～ 認定NPO法人ルーム・トゥ・リード・ジャパン	アフリカのワクチン研究開発・製造能力の可能性：戦略的グローバル・パートナーシップの展望 IAVI、日本健康危機管理研究機構 (IHHS)/国立感染症研究所 (NIID)、GHIT Fund	現場レポート：アフリカの平和と安定～スーダンとウガンダ支援の現場から 特定非営利活動法人 難民を助ける会	地球の3分の2を占める海はあらゆる資源の宝庫だ。アフリカは、もっと海を生かそう。 NPO海のくに・日本、ウーマンズフォーラム等、COMHAFAT、駐日コートジボワール大使館、NPOコートジボワール日本交流協会
< p58 >	< p60 >	< p60 >	< p60 >	< p61 >	< p61 >

パシフィコ横浜―展示ホールB・C (TICAD Business Expo & Conference)				
Main Stage		Stage A	Stage B	Stage C
11:00	10:30~11:15 日本が魅せる フットボールビ ジネスの可能性 日本貿易振興機構 (JETRO)	10:30~12:00 未来の共創： 横浜とアフリカ のスタートアップ が紡ぐ解決策 を語る 日本貿易振興機構 (JETRO) (共催：横浜青年 会議所)	アフリカにおける教育 協業～STEM教育で活 きる関数電卓の力～ カシオ計算機株式会社	アフリカ地域における ESG/SDGsに係る取組 (Blended Finance) について 株式会社三菱UFJ銀行
12:00	11:30~12:15 日本とアフリカ の新時代を創 る：AIとアフリ カを考える 日本貿易振興機構 (JETRO)	Japanese investors' trend in Africa～UK's vision and possible collaboration 日本貿易振興機構 (JETRO) (共催：British International Investment (BII) Foreign, Commonwealth & Development Office (FCDO))	アフリカ×農業領域の 挑戦 (farmers 360° link – サプライチェー ンの変革) 三井物産株式会社 (共催： FL 360 (PTY) LTD)	南アフリカ発ユニコー ン・TymeBankに学ぶ 成功戦略：アジアとア フリカ、そして日本を 結ぶ未来図 日本貿易振興機構 (JETRO)
13:00	12:30~13:15 印僑企業が切り 拓くガーナのリ テール市場 日本貿易振興機構 (JETRO)	12:30~13:15 変わるアフリカ 市場に挑む、協 働の最前線 アフリカ開発銀行	音・音楽のヤマハがア フリカで目指すエコシ ステム – 教育と森林資 源 ヤマハ株式会社	トルコと日本企業のア フリカ・第三国ビジネ ス連携の今 日本貿易振興機構 (JETRO)
14:00	13:30~14:15 新しい南アフリ カを発見する： 30年の民主主 義とその先 日本貿易振興機構 (JETRO)	13:30~14:15 進化するアフリ カのモビリティ と拡大するEV 市場 アフリカ開発銀行	官民連携によるサステ ナブルな農業の実現 日本電気株式会社 (共催： 国際連合食糧農業機関 (FAO)、独立行政法人国 際協力機構、株式会社三祐 コンサルティング)	日本発スタートアップ が拓く 日ア共創型ビジ ネスの最前線～大企業 と共に創るアフリカ新 市場～ 株式会社シュークルキュー ブジャパン
15:00	14:30~15:15 アフリカに浸透する日本アニメ！ アフリカのオタクに聞くアニメ・マンガの魅力 日本貿易振興機構 (JETRO)	AI時代のアフリカ農業 ～機会と課題 神戸情報大学院大学 (共 催：日本植物燃料株式会社、 株式会社Double Feather Partners、Alliance for a Green Revolution in Africa)	日アフリカオープンイノ ベーション ～J-BridgeとJACCIを活用 した日アフリカ協業の成 功イメージを掴む～ 日本貿易振興機構 (JETRO) (共催：日本アフリカ産業共創 イニシアチフ)	マラリア撲滅のための進 むべき道～新薬開発を通 じた支援 長崎大学熱帯医学研究所 (共催： MEDICINES FOR MALARIA VENTURE、塩野義製薬株式会社、 公益社団法人グローバルヘルス技 術振興基金)
16:00	15:30~16:30 転換期を迎えるアフリカの知的 財産政策 日本貿易振興機構 (JETRO)			

パシフィコ横浜 アネックスホール	横浜グランドインターコンチネンタルホテル	横浜ベイホテル東急	JICA 横浜	その他 会場
	シルク	パール	アンバサダーズ ボールルームB	
9:00	9:00~10:40 新興国による アフリカ協力 AUDA-NEPAD < P61 >	9:30~11:30 アフリカの変革を 加速する宇宙技術 国立研究開発法人宇 宙航空研究開発機構 (JAXA)、 一般社団法人クロス ユー/cross U < P61 >	9:00~11:00 (仮称) SDGs達 成に向けたアフリ カにおけるインバ クト投資促進 JICA < P62 >	< 横浜武道館 > 9:30~17:00 TICAD GAMES 2025 国際剣道 大会 TICAD GAMES 2025実行委員 会 < P63 >
10:00				
11:00				
12:00	12:30~14:30 いのち会議 アフリ カと共に創る未 来社会：SDGs達成 とその先へ 「いのち会議」、JICA、 在日アフリカ人ネット ワーク (ADNJ)、アフリ カ・アジア・ユース・ネ スト (AAYN)、大阪大学 社会ソリューションイニ シアティブ (SSI) < P61 >	12:30~14:30 アフリカにおける 都市の未来につい て若者の視点から 考える JICA < P62 >		< ビジョンセン ター横浜み なとみらい > 10:00 ~12:00 ASMセクター 改善に関する ディスカッ ション 特定非営利活 動法人ダイヤ モンド・ フォー・ビー ス < P63 >
13:00				
14:00				
15:00	16:00~18:00 Project NINJAの現 在と未来：官民によ るアフリカ諸国の スタートアップエコ システム強化への 取り組み・今後の 展望 JICA < P62 >	16:00~18:00 自然再興と土地劣 化中立社会への変 革～生態系拡張ア プローチからの提 案～ Syneco / Sony Computer Science Laboratory(CSL) / 砂漠化対処条約事務局 < P62 >	16:00~17:30 Africa×Cultureシ リーズ「音楽でア フリカと日本をつな ぐ」 JICA < P62 >	
16:00				
17:00				
18:00				
19:00				
20:00				

開催なし

開催なし

セミナー・シンポジウム概要 / 8月20日（水）

時間	イベント名	主催者
10:00～11:20	第2回模擬アフリカ連合会議 総会： Inayojumuisha ： アフリカの未来を形作る若者の共創	国連開発計画（UNDP）、 独立行政法人国際協力機構（JICA）、上智大学
会場		
展示ホールD/S-01		
アフリカおよび日本の若者たちがアフリカ連合（AU）議会を模擬し、各国を代表して討議と採決を行い、外交力、共創、相互理解を育む。		
URL	https://www.undp.org/ja/japan/events/youth-forum-part-1-model-african-union-ga	

時間	イベント名	主催者
10:00～11:30	Global Innovation 日アフリカ大学シンポジウム ～日アフリカ間の人材育成、科学技術協力の未来を描く～	広島大学
会場		
展示ホールD/S-02		
日アフリカ間における地球環境科学、医学・公衆衛生、AI・デジタルイノベーション等の科学技術分野での持続的な人材交流や教育・研究基盤の構築は、重要性を増しています。本シンポジウムでは、政府・大学・研究機関等関係者が産官学それぞれの立場から、今後の人材育成と教育・研究交流の展望について議論します。		
URL	https://www.hiroshima-u.ac.jp/international/news/91539	

時間	イベント名	主催者
10:00～14:10	日・アフリカ共創で拓く健康と経済の未来：官民連携の最前線	内閣府、内閣官房
会場		
展示ホールD/S-03		
【第1部】日本政府及びアフリカ各国政府の閣僚、国際金融公社（IFC）、経団連及びGHIT Fundの首脳陣によるハイレベルセッション。アフリカ健康構想とグローバルヘルス戦略の一体的な推進を通じた、アフリカの保健課題解決とビジネス機会の開拓に向けて、日本とアフリカ諸国の新たな共創について議論を行う。 【第2部】アフリカの保健課題解決に向けた革新的ソリューション、キャパシティ・ビルディングに資する官民連携のビジネス展開事例を、人材育成、物流改善、保健・医療用品の安定供給、DXによる保健システム改善、基礎的インフラ整備をテーマに発信。 ※第1部と第2部の間（11～12時頃予定）で現地ネットワーキング開催		
URL	https://www.kantei.go.jp/jp/singi/kenkouiryou/torikumi/health_africa_250620.html	

時間	イベント名	主催者
10:00～11:30	世界銀行グループの保証を活用した 日本からアフリカへの投資促進	世界銀行グループ 多国間投資保証機関 (MIGA)
会場		
展示ホールD/S-04		
世界銀行グループでは昨年より世銀各機関のすべての保証プロダクトと専門家をMIGAに集約したプラットフォームを運用開始、アフリカへの更なる投資促進に向けて新体制で支援を進めています。本イベントは案件事例紹介やパネルディスカッションを通じ、世銀Grによるリスク低減や日本企業との連携につきご紹介します。		
URL	https://www.miga.org/event/ticad-9-world-bank-group-event-miga/Japanese	

時間	イベント名	主催者
10:00～11:30	初等教育における宇宙教育の可能性 ～日本とアフリカでのパイロットプログラムの成果より	学校法人神石高原学園 神石インターナショナル スクール
会場		
展示ホールD/S-05		
日本、ケニア、ルワンダの3つの小学校で実施された宇宙教育プログラムの成果から、初等教育における宇宙プログラムの可能性、および長期的な視点からSTEM教育や国際教育における新たな可能性について議論します。		
URL	https://jinis.jp	

時間	イベント名	主催者
10:00～11:30	誰一人取り残さない、食料安全保障と持続可能な 農業・食料システムに向けて	国際連合食糧農業機関 (FAO)
会場		
展示ホールD/S-06		
私たちに求められているのは、農業・食料システムを、より効率的で、包摂的、強靱かつ持続可能なものへと 変革していくことです。その解決策の一助として、FAOが推進するハンド・イン・ハンド・イニシアティブを ご紹介します。		
URL	https://www.fao.org/japan/jp/	

時間	イベント名	主催者		
10:00～11:30	医療技術のイノベーションと公平性の新時代	公益社団法人グローバルヘルス技術振興基金（GHIT Fund）、国連開発計画（UNDP）		
会場				
展示ホールD/S-07				
変化し続けるグローバルヘルスと技術革新の環境において、保健の公平性の確保、パンデミック対策、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）実現に向け、AIやデジタルツールの活用を含め、アフリカにおける医療技術のイノベーションとアクセス強化について議論する。				
URL	GHIT Fund	https://www.ghitfund.org/en/	UNDP	https://www.undp.org/

時間	イベント名	主催者
10:00～11:30	保健システム強化とUHCの推進： 医療用酸素アクセス改善における日本のリーダーシップ	ユニットエイド (Unitaid)、 日本医療政策機構 (HGPI)
会場		
展示ホールD/S-08		
日本政府の支援により、ユニットエイドがケニアとタンザニアでアフリカ初の医療用液化酸素地域製造施設を建設するほか、人道支援が必要な地域への乳幼児向け医療用酸素アクセスの拡大を目指す。UHC達成に向け官民連携による保健システム強化とアフリカ全体での医療用酸素への持続可能なアクセス拡大の今後を議論する。		
URL	https://hgpi.org	

時間	イベント名	主催者
10:00～11:30	健康とレジリエンスのための水・衛生： アフリカにおける保健医療施設の未来のために	特定非営利活動法人 ウォーターエイドジャ パン
会場		
展示ホールD/S-09		
保健医療施設における水・衛生は、UHC達成や母子保健の向上、パンデミック・気候変動へのレジリエンス強化に不可欠です。本イベントでは、アフリカにおけるレジリエントでインクルーシブな保健システム構築における水・衛生の役割に焦点をあてます。		
URL	https://www.wateraid.org/jp/	

セミナー・シンポジウム概要 / 8月20日（水）

時間	イベント名	主催者
10:00～11:30	アフリカとともに：日本発イノベーションで結核終息へ	ストップ結核パートナーシップ
会場		
展示ホールD/S-10		
本イベントは、日本の民間企業の革新技術や官民連携の可能性を共有し、アフリカでの結核対策の強化を目指したハイレベルな対話の場です。政府、企業、国際機関、当事者が集い、結核対策を加速するための日本発のイノベーションの活用方法を議論します。小児結核啓発チャンピオン・ハローキティも参加します。		
URL	https://x.gd/AWDh2	

時間	イベント名	主催者
12:00～13:20	第3回ユースドライブ：政策から行動へ、共創で未来を拓く	Youth TICAD実行委員会、 AAYN、ADNJ、UNDP、 UNV、UNV
会場		
展示ホールD/S-01		
TICAD史上初めて若者主導で行われる3日間の「Youth TICAD 2025」では、若者が自らを変革の主体と捉え、30年後の未来を見据えた行動宣言をアフリカと日本の100名が共創します。その最終日にあたる本セッションは、その一年半以上にわたる歩みを辿りながら、TICAD9の先に向けた、地域や世代を越えたパートナーシップについて議論します。		
URL	https://www.undp.org/ja/japan/events/youth-forum-part-2-youth-drive	

時間	イベント名	主催者
12:40～14:10	NTDs克服に向けたアフリカとの共創 ― 産学官の連携と若者の力	長崎大学、日本製薬工業協会、 DNDI Japan、NTDs Youthの会、 GHIT Fund、SDGs・プロミス・ ジャパン（SPI）、JAGntdによる TICAD9 NTDsシンポジウム実行 委員会（委員会本部：長崎大 学）
会場		
展示ホールD/S-02		
アフリカにおける顧みられない熱帯病（NTDs）の克服に向け、現地ニーズに根ざした持続可能な解決策と、共創における日本の役割について、産学官や次世代を担う若者を含む多様なステークホルダーが、G7長崎保健大臣会合を記念して開催された国際シンポジウムの成果も踏まえ、議論します。		
URL	https://www.tm.nagasaki-u.ac.jp/ticad9_ntds/	

時間	イベント名	主催者
12:40～14:10	アフリカにおける持続可能なヘルス・ファイナンス：約束から実行へ	世界エイズ・結核・マラリア対策基金（グローバルファンド）、日本国際交流センター、グローバルファンド日本委員会
会場		
展示ホールD/S-04		
アフリカ各国では国際支援からの自立を目指し、国内の保健財政の強化が進んでいる。本会合では、アフリカの政治指導者や財政専門家が一堂に会し、公共財政管理を含む保健財政の強化策や、グローバルファンド等のパートナーとの協働が、いかに保健への投資をより効果的で簡便で持続可能なものにするかを議論する。		
URL	https://fgf.jcie.or.jp/news/ticad9_sustainable_health_financing_africa_2025	

時間	イベント名	主催者
12:40～14:10	映像が伝えるケニアの難民支援の最前線	特定非営利活動法人 ピースウィンズ・ジャ パン
会場		
展示ホールD/S-05		
ピースウィンズは2012年からケニアで難民支援を開始し、現在に至るまで主にカクマおよびダダブ地域にて複合的危機に対応した人道開発支援を展開している。本イベントでは、専属カメラマンの近藤史門の動画と写真を軸に、現地政府を含む多様な連携先とともに、難民のポテンシャルを活かすケニア事業を紹介する。		
URL	https://global.peace-winds.org	

時間	イベント名	主催者
12:40～14:10	デジタル時代におけるガバナンス：アフリカへの教訓	国際連合大学 (国連大学)
会場		
展示ホールD/S-06		
人工知能（AI）をはじめとする新興技術が、ガバナンスや社会のあり方を急速に変化させる中、本イベントでは、包括的で透明性が高く、地域の状況に即したガバナンスの枠組みを通じ、これらの技術がアフリカ全土における持続可能な開発にいかに関与できるかについて議論します。		
URL	https://jp.unu.edu/events/upcoming/governance-digital-era-lessons-africa.html	

時間	イベント名	主催者
12:40～14:10	質高インフラによる成長と革新をアフリカで引き起こす	OECD開発センター
会場		
展示ホールD/S-07		
質の高いインフラの実現には、インフラ産業に関わる官民の人材育成や成長回廊の開発が切り札です。これによって官民の資金を引き付け、アフリカにおけるインフラ投資のリスク低下、生産性向上、革新的変化が期待されます。本イベントで国際機関、政府関係者、企業の皆様と、専門家と新しい解決策を議論しましょう！		
URL		

時間	イベント名	主催者
12:40～14:10	アフリカのマラリア危機に挑む：日本の技術と革新が導く解決策	特定非営利活動法人 Malaria No More Japan
会場		
展示ホールD/S-08		
マラリア克服を目指し、日本とアフリカが手を結ぶ。迅速診断、AI・ドローン技術など日本の革新技術がアフリカのゼロマラリアに貢献。アフリカ各国の政府要人と日本企業・国際機関が集い、持続可能な協力と投資型連携の未来を議論します。		
URL	https://malariaonmore.jp/archives/14106	

時間	イベント名	主催者
12:40～14:10	アフリカの都市の目覚め：経済成長と雇用創出の触媒として	世界銀行東京開発ラーニングセンター
会場		
展示ホールD/S-09		
アフリカにおける都市化についてその課題や可能性を考察し、経済成長と雇用創出の原動力として活用するための方策について、世界銀行の最新のレポートや日本の都市の事例などを知見共有し、議論を行う。		
URL	https://www.worldbank.org/ja/programs/tokyo-development-learning-center	

時間	イベント名	主催者
12:40～14:10	多文化共生と日本社会の変革 -アフリカ出身高度人材が日本社会にもたらす価値-	立命館アジア 太平洋大学
会場		
展示ホールD/S-10		
世界屈指の多様性を誇るAPUで学んだアフリカ出身の若者たちが、留学・就労・起業の経験を語り、共生社会の未来を探ります。		
URL	https://www.apu.ac.jp/home/event/view/?event_id=2038	

セミナー・シンポジウム概要 / 8月20日（水）

時間	イベント名	主催者
13:30～16:00	若者が起爆する成長革命：クリエイティブと起業	UNDP、UNIDO、東京大学、経済同友会
会場		
展示ホールD/S-01		
本イベントでは、アフリカと日本の若者による創造性と起業力に焦点を当てます。大学発の研究を社会課題に結びつける革新、そして音楽・映像・エンタメなどクリエイティブ産業で世界に挑む若者の姿を紹介。地域を越えて学び合い、共創し、新しい経済と物語を動かす彼らの力を発信します。		
URL	https://www.undp.org/ja/japan/events/youth-forum-part-3-entrepreneurship-creatives	

時間	イベント名	主催者
15:20～16:50	アフリカ地域の経済成長のための デジタルサプライ・チェーンに関するセミナー	武蔵野大学国際総合研 究所
会場		
展示ホールD/S-02		
本フォーラムでは、強靱で持続可能な循環型のサプライチェーンの確立によるアフリカとアジア間の環大陸間 コネクティビティ強化の方法を模索する。特に、最新のデジタル技術の成果を活用したアフリカ独自の人類史 上初の発展戦略について、アフリカ側の広範な参加を得て、アフリカ側との協働により検討を進める。		
URL	https://www.musashino-u.ac.jp/research/laboratory/miga/project/	

時間	イベント名	主催者
15:20～16:50	アフリカにおける人間と自然の対立を監視する デジタル公共インフラ（DPI）と地域指揮統制センター（CCC）	Lusaka Agreement Task Force
会場		
展示ホールD/S-03		
アフリカ諸国では、野生生物保護など既存の課題の他、気候変動への対応等”人と自然の対立”が顕在化している。UNと連携したデジタル公共インフラ（DPI）整備、及び地域指揮統制センター（CCC）整備により、衛星画像やAIを活用した課題解決に資する情報を提供し迅速な政策決定が期待できる。本件に係る展望を議論する。		
URL	https://lusakaagreement.org/	

時間	イベント名	主催者
15:20～16:50	アフリカ諸国における食料栄養安全保障と生計改善における日本の 先端技術、ノウハウ、制度革新の役割	国際食料政策研究所、ワールド ビジョン 日本、野口記念医 学研究所（共催：味の素、 パナソニックホールディング ス）
会場		
展示ホールD/S-04		
日本の先進技術、ノウハウ、制度的イノベーションのアフリカへの移転可能性を実証し、アフリカの食料と栄 養、経済発展、教育の改善等の課題に対処するため、日本がどのように貢献できるかを示す。		
URL	https://www.ifpri.org/	

時間	イベント名	主催者
15:20～16:50	デジタルインパクトinアフリカ -通信インフラ普及の重要性と方策-	総務省
会場		
展示ホールD/S-05		
総務省主催の本セミナーでは、アフリカ政府関係者や現地展開に取り組む日本のICT企業等を招聘し、現地でのデジタルサービスの重要性や、最適な通信インフラの整備方策について議論を行うとともに、日本のICT分野での取組や技術の紹介を通じて、皆様と共に今後のアフリカ地域のICT分野発展に向けた道筋を考えていきます。		
URL	https://event.jtbwt.com/NMDOB8	

時間	イベント名	主催者
15:20～16:50	人工知能とアフリカの高等教育： 持続可能な進歩のためのイノベーションの推進	国際連合大学 (国連大学)
会場		
展示ホールD/S-06		
本イベントでは、AIがアフリカの高等教育にもたらす変革の可能性に焦点を当て、特に最先端技術が持続可能な開発目標（SDGs）の達成をいかに後押しできるかについて議論します。また、こうした技術の公平かつ効果的な導入のために、学界のリーダーや政策立案者が果たす重要な役割についても取り上げます。		
URL	https://jp.unu.edu/events/upcoming/artificial-intelligence-and-higher-education-africa-advancing-innovation-sustainable.html	

時間	イベント名	主催者
15:20～16:40	高成長ベンチャー企業と、プライベートエクイティ市場の現在 ～アフリカの持続可能な成長への投資～	国際金融公社
会場		
展示ホールD/S-07		
アフリカでの社会開発課題の解決に資する、アフリカや日本のベンチャー企業やスタートアップ企業を支援すべく、ベンチャーキャピタルや日本の開発金融機関、国際開発金融機関などをパネリストに迎え、ベンチャーやスタートアップ企業育成のエコシステム構築や資金調達などの課題への対応を議論いたします。		
URL	https://www.ifc.org/ja/events/2025/ticad9-side-event	

時間	イベント名	主催者
15:20～16:50	南部アフリカにおける極端現象と 感染症のリスク低減に向けた気候応用	国立研究開発法人海洋 研究開発機構
会場		
展示ホールD/S-08		
南部アフリカの極端気象や感染症のリスクの軽減に向け、気候科学の活用方法を探る。研究、政策、実践の連携に焦点を当て、気候データを災害リスク削減や公衆衛生に役立てる革新的な方法を議論する。気候変動と疾病の関連、早期警戒システムの成功事例を紹介し、地域のレジリエンス強化と対応戦略の改善に貢献する。		
URL	http://www.jamstec.go.jp/apl/ticad9/	

時間	イベント名	主催者
15:20～16:50	危機状況下における教育支援とジェンダー平等	公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン
会場		
展示ホールD/S-09		
危機状況下でも子どもたちの教育を後回しにはしてはなりません。近年、各所で教育をとおしてジェンダー平等達成も目指す試みがなされています。イベントでは、ナイジェリアから14歳の女の子が教育による自身の変化を語り、アフリカの教育協力に向けた共創について、国際機関、NGO職員や日本の国会議員と議論します。		
URL	https://www.plan-international.jp/eventcalendar/202508ticad9/	

時間	イベント名	主催者
15:20～16:50	アフリカにおける医療技術等国際展開推進事業 10年の歩みとこれから	国立健康危機管理研究機構（JIHS）
会場		
展示ホールD/S-10		
相手国のニーズに応える日本のシステム、医療製品や医療技術の国際展開を推進し、相手国の公衆衛生および医療水準の向上に貢献することを目的とした、国際展開推進事業のアフリカにおけるこれまでの実績を振り返るとともに、多様な事業者の参加、連携を促進し、多層的な協力体制の構築に向けて議論を行います。		
URL	https://kyokuhp.jihs.go.jp/index.html	

時間	イベント名	主催者
18:00～19:30	若者視点のアフリカ開発への期待	APUグローバルビジネスネットワーク
会場		
展示ホールD/S-01		
アフリカ開発銀行のJapan-Africa Dream Scholarship (JADS)を通じ、多くのアフリカ出身学生が日本で学んでいる。本セミナーではアフリカ出身の学生と日本の学生が、アフリカ開発の未来と協力、アフリカ開発への期待について議論する。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
18:00～19:30	アフリカビジネス成功のカギ ～NEXI と金融機関が語るビジネス支援～	株式会社日本貿易保険 / 経済産業省
会場		
展示ホールD/S-02		
国際金融機関、海外輸出信用機関、本邦企業等からゲストをお招きし、NEXI と海外金融機関の連携によって実現した本邦企業支援の事例をご紹介いただくとともに、アフリカでの各機関の活用方法やNEXI と各機関の連携による新たなリスクヘッジ方法の可能性、アフリカビジネスの展望をお話させていただきます。		
URL	https://www.nexi.go.jp/topics/newsrelease/202507080852.html	

時間	イベント名	主催者
18:00～19:30	アフリカでの民間資金の動員とインパクトの最大化： ブレンデッド・ファイナンスの役割	UNCDF (国連資本開発基金)
会場		
展示ホールD/S-03		
アフリカにて大規模な民間資金を呼び込むために、いかに触媒的資本を効果的に活用することができるのか議論を行う。UNCDFはファーストロス資本などの触媒的資本を提供を通じて、民間が投資可能な事業性を確保するブレンデッド・ファイナンスを推進している。		
URL	https://www.uncdf.org/	

時間	イベント名	主催者
18:00～19:30	イフプリ（国際食料政策研究所）とアフリカ： 貧困削減、飢餓栄養失調の撲滅に向けた研究に基づく 政策ソリューション	国際食料政策研究所
会場		
展示ホールD/S-04		
IFPRIは、アフリカにおける生産的な生活、人的資本の形成、より良い健康と栄養、そして強靱で公平な食料システムに貢献する効果的な政策、プログラム、投資の策定を支援しています。		
URL	https://www.ifpri.org/	

時間	イベント名	主催者
18:00～19:30	アフリカ×日本のユースと築くフードシステムの未来 一食の持続可能性を考えるー	IFADユース・クラブ・ ジャパン (IYCJ)、国際農 業開発基金 (IFAD)、農 林水産省
会場		
展示ホールD/S-05		
国際農業開発基金 (IFAD)、IFADユース・クラブ・ジャパン (IYCJ)、日本政府関係者、民間企業のイノベーター、そしてアフリカで農業に携わる若手リーダーたちが世界の食の未来について語り合う。持続可能な農業と食の仕組み作りを目指し、ユースを含めた連携の可能性を模索し、行動促進の場を共創する。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
18:00～19:30	コミットメントから行動へ： アフリカにおけるポリオ根絶のためのパートナーシップ強化	一般社団法人リエゾン
会場		
展示ホールD/S-06		
尾身茂氏（WHO西太平洋地域事務局名誉事務局長）の基調講演に加え、国内外の専門家が集結し、ポリオ根絶と日アフリカ連携強化に向けた議論を展開します。現地のヘルスワーカーの1日を体験できるVRコーナーもお楽しみください。		
URL	https://polioeradication.org/	

時間	イベント名	主催者
18:00～19:30	取り残された平和と安定の課題に何ができるか ー武力紛争に関わった若者の平和の担い手としての可能性を考える	特定非営利活動法人ア クセプト・インターナ ショナル
会場		
展示ホールD/S-07		
アフリカへの投資などが重視される中で、深刻な武力紛争や武装組織にいたる若者たちの抱える問題が国際社会から究極的に取り残されている。こうした若者たちが秘めている平和構築におけるユニークな可能性を見出しエンパワメントすることで、共に持続的な平和と安定を実現していく新たなアプローチを議論する。		
注意事項	※武力紛争に関わった経験を持つ若者の登壇も予定しているため、録音、録画、スクリーンショットなどは禁止	

時間	イベント名	主催者
18:00～19:30	グローバルヘルスの未来：次世代の力で変える健康課題	一般社団法人NTDs Youthの会
会場		
展示ホールD/S-08		
国際保健分野において、日本はUHCの推進を主導してきた。その中で、ユース世代は専門家と市民を結びつける架け橋として、地域や学校などの現場でますます重要な役割を果たすようになっている。本イベントでは、アフリカで活躍する若者を招き、日本の若者と共に、次世代が果たすべき責務とそのあり方を議論する。		
URL	https://ntds-youth.org/en/activity_en/special-event-3-_-ticad9-thematic-event/	

時間	イベント名	主催者
18:00～19:30	UHCの促進とNTDs制圧における日本のリーダーシップ	特定非営利活動法人 SDGs・プロミス・ ジャパン
会場		
展示ホールD/S-09		
日本は、顧みられない熱帯病（NTDs）への取組を通じて、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）を長年推進してきました。本セミナーでは、SPJとUniting to Combat NTDsは、アフリカ専門家や国内外団体と共に持続可能で包摂的な保健システムの道筋を模索します。		
URL	https://sdgspromise.org/	

時間	イベント名	主催者
18:00～19:30	市民社会を通じた開発を再構想する： 危機の時代にSDGsと「アジェンダ2063」実現をどう進めるか	TICAD NGO連絡 グループ
会場		
展示ホールD/S-10		
コロナ危機以降、アフリカ経済は大きなダメージを被り、人道危機も深刻になっている。SDGs達成や気候変動対策や保健医療に多額の資金が必要となっている一方、2025年は、開発援助資金が激減する可能性がある。アフリカの開発とSDGsの達成に、市民社会はどう取り組むのか。市民社会の開発哲学の形成に向けた対話を行う。		
URL	https://ajf.gr.jp/ticad-ngorenaku/	

時間	イベント名	主催者
9:00～17:30	アフリカのきれいな街プラットフォーム（ACCP） 第4回全体会合	環境省、国連人間居住計画、国際協力機構、横浜市、国連環境計画
会場		
アネックス/F201-202		
アフリカにおける適正な廃棄物管理と投資を促進する「アフリカのきれいな街プラットフォーム（ACCP）」は、2017年4月に設立、アフリカ47か国・209都市が参加している。今次、第4回全体会合をTICAD 9 に併せて開催し、福岡方式最終処分場の推進を含む、今後3年間の「行動指針」を発表する。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
12:00～14:00	アフリカ向け廃棄物管理のための事業形成ファンド設立イベント	環境省、 国連人間居住計画
会場		
アネックス/F203-204		
アフリカのきれいな街プラットフォーム（ACCP）参加国を中心としたアフリカ諸国の公衆衛生を改善するため、世界銀行等と連携した廃棄物インフラ事業形成促進ファンドを国連人間居住計画（ファンド事務局）、世界銀行、アフリカ開発銀行、JICA等とともに立ち上げを宣言する。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
15:30～17:00	気候に対して強靱で脱炭素なアフリカに向けた 日・アフリカパートナーシップ	環境省
会場		
アネックス/F205-206		
日本とアフリカの気候変動分野での協力の進捗や可能性について発信。環境省とアフリカ開発銀行（AfDB）の連携、国連工業開発機関（UNIDO）によるJCMプロジェクト（福岡方式最終処分場）、小規模農家の気候変動強化を支援する適応プロジェクト、地方自治体や民間企業等の取組をテーマにする。		
URL	https://www.jpri.go.jp/ticad2025/ja/	

時間	イベント名	主催者
9:00～11:30	強靱な食料システムと民間活力によるアフリカの食料自給率の向上 と雇用創出	AUDA-NEPAD
会場		
ヨコハマグランドインターコン チネンタルホテル/シルク		
強靱な食料システム構築を通じた食料自給率向上と雇用創出について、東アフリカ地域を事例に議論する。 セッション1では、コメに着目し、地域内の生産・流通の現状と課題を議論し、セッション2では、民間セク ターの力を活用した食料システム強化と雇用創出の可能性について、多様なステークホルダーの視点で考える。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
9:00～11:00	日本とアフリカ間における国際頭脳循環の促進	世界銀行、アフリカ開発銀行、文部科学省（MEXT）
会場		
ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル/ハーブル		
エジプト日本科学技術大学（E-JUST）、ジョモ・ケニヤッタ農工大学/汎アフリカ大学科学技術院（JKUAT/PAUSTI）、ステレンボッシュ大学（SU）をハブとする日本とアフリカの大学間における学術ネットワーク（AJ-INSPIRE）の立ち上げを表明し、関係機関との共創を通じた日本・アフリカ間の互恵的な国際頭脳循環の促進に向けた展開を議論する。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
12:30～14:00	人道・開発・平和ネクサスを通じた難民の経済包摂と自立の促進	UNHCR、UNDP、 JICA
会場		
ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル/シルク		
本イベントでは、アフリカにおいて難民の自立と受入れ国の社会経済発展に貢献するため、難民の経済包摂に関する好事例や今後の可能性について議論する。人道資金が減少する中、HDPネクサスアプローチの重要性を改めて確認し、具体的な行動への機運を醸成することを旨とする。また、TICAD9が日本で開催される機会を捉え、日本における難民問題に対する理解と、民間セクターによる関与の拡大をはかる。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
12:10～14:00	日本・アフリカ間の海を越えた大学間交流・連携の経験および展望	JAAN
会場		
ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル/ハーブル		
近年、日本・アフリカの大学間の交流や連携が増えており、共同研究の拡大や個人レベルでの学生の成長、さらに日本・アフリカ関係の発展など、様々な成果を生んでいる。本イベントは、そのような日本・アフリカの大学間交流の事例や成果を確認しつつ、将来的なあり方について議論する。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
15:00～16:40	若者のつながりが拓く未来 - アフリカとの往来から - (TOMONI Africa)	JICA
会場		
ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル/ハーブル		
ロTOMONI Africa構想について共有・発表し、日アフリカ間の人材循環、特に若者の交流について参加を促す。●これまでアフリカとの関わりが必ずしも多くなかった日本の若者（学生）がアフリカ渡航で発見したアフリカの魅力、今後のアフリカとのかわりに関する抱負を共有してもらい、若者が渡航した国のJICA留学生（ABEイニシアティブの留学生）からのコメントを受けて議論を深める。●今後の若年層の交流拡大に向けて、それぞれの抱負、日アフリカの若者が共創できることの可能性についても議論する。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
16:00～18:00	Adapting to Change: Reimagining the Pathways Towards UHC in Africa 2030 and Beyond	世界銀行（WB）、世界保健機関（WHO）、UHC2030
会場		
ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル/シルク		
アフリカにおける人口動態や疾病構造の変化及びそれらのUHC への影響を明らかにし、UHC を推進するための各国の革新的なアプローチを紹介することで、アフリカにおけるUHC 達成に関する洞察を提供する。		
URL	-	

このセミナー・シンポジウムは【8月19日】開催です		
時間	イベント名	主催者
13:00～14:30	アフリカ単一市場への道を拓く ～アフリカ大陸自由貿易協定 (AfCFTA) の6年間の歩みとこれから～	世界税関機構、African Continental Free Trade Area (AfCFTA) 事務局
会場		
ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル/シルク		
アフリカ大陸自由貿易協定 (AfCFTA) は世界最大の自由貿易圏の一つである。国際貿易環境が変化するいま、経済統合や域内貿易の活性化はアフリカの発展において重要な意味を持つ。AfCFTAのこれまでの歩み及び将来への期待について多様な視点から議論し、アフリカと国際社会との連携を模索する。		
URL	-	

このセミナー・シンポジウムは【8月19日】開催です		
時間	イベント名	主催者
13:00～15:00	アフリカ鉱物資源で世界をつなぐ	JICA
会場		
ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテルホール		
資源を有する途上国にとって、鉱物資源開発は自国の開発のために最も重要な効果的な手段の一つである。アフリカにおける鉱物資源の重要性が認識され、本邦機関等の関心を高めるとともに、JICAの鉱物資源分野支援活動を紹介する。		
URL	-	

このセミナー・シンポジウムは【8月19日】開催です		
時間	イベント名	主催者
16:00～17:40	光れアフリカ～アクセス可能で強靱なエネルギーに向けた革新、共創、知見	アフリカ開発銀行、AUDA-NEPAD、世界銀行[TBD]
会場		
ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテルホール		
今後2030年までにアフリカ各国でさらなる普及を目指すカイゼン・アプローチの新たな方向性について議論することにより、アフリカ各国の政策立案者のカイゼン・アプローチへの関心・理解を促進し、「デジタルカイゼン」や「スタートアップ×カイゼン」を取り入れたカイゼン案件の方向性について議論します。		
URL		

このセミナー・シンポジウムは【8月19日】開催です		
時間	イベント名	主催者
16:00～18:00	新時代のカイゼン～デジタルで実現するアフリカの未来	AUDA-NEPAD (後援：UNIDO)
会場		
ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテルホール		
今後2030年までにアフリカ各国でさらなる普及を目指すカイゼン・アプローチの新たな方向性について議論することにより、アフリカ各国の政策立案者のカイゼン・アプローチへの関心・理解を促進し、「デジタルカイゼン」や「スタートアップ×カイゼン」を取り入れたカイゼン案件の方向性について議論します。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
10:30～12:10	「アフリカにおける人間の安全保障と経済開発：多元的な課題への対応と2030年以降の未来」	UNDP, UN Human Security Unit, JICA
会場		
横浜ベイホテル東急 アンバサダーズボールルームB		
アフリカが直面する広範な課題と脅威に対し、アフリカ各国政府と開発パートナーは、どのような政策や戦略により臨むべきだろうか？人間の安全保障の考え方は、このような政策や戦略にどのように貢献できるだろうか？アフリカ、JICA、UNDPのトップリーダー（首脳級、理事長など）が、これらのテーマに正面向き合って議論する。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
12:30～14:20	ABEイニシアティブ・TOMONI Africa関連イベント： ABEイニシアティブのこれまでとこれから ～更なる架け橋人材の育成を目指して～	国際大学（IUJ）、 神戸情報大学院大学 （KIC）
会場		
横浜ベイホテル東急 アンバサダーズボールルームB		
TICAD Vより立ち上がったABEイニシアティブでは、これまで約1,900人のアフリカからの留学生を日本に受け入れています。この成果を発表し、今後のコミットメントや、更に日本とアフリカの人材環流を促進する新たな取組を発表します。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
16:30～17:30	アフリカにおける気候変動への対応-日本の伝統技術を用いた超低コスト小規模灌漑技術（COBSI：コブシ）のアフリカ展開の可能性	JICA
会場		
横浜ベイホテル東急 アンバサダーズボールルームB		
2019年8月の第7回アフリカ開発会議（TICAD 7）にて、JICAとIFADは共同でSHEPアプローチに関するイベントを実施しました。このイベントでは、政府、開発パートナー、民間企業、関連団体の代表がSHEPアプローチを通じて「100万人の小規模農家のより良い暮らし」の実現を目指す共同宣言を行い、農家がビジネスとしての農業を行うことができるように最大限の支援に取り組みことを約束しています。SHEPアプローチを含む普及サービスをより多くの農家に届けるべく、小規模農家を取り巻く様々なステークホルダーとの協力が開始され、現在ではアフリカのみならず、アジア、中南米、中東など他の地域でも、このSHEPアプローチを活用した技術支援が広がっています。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
18:00～19:00	IFNAの10年の軌跡 ー アフリカの食料・栄養安全保障の成果とこれから	AUDA-NEPAD
会場		
横浜ベイホテル東急 アンバサダーズボールルームB		
2019年8月の第7回アフリカ開発会議（TICAD 7）にて、JICAとIFADは共同でSHEPアプローチに関するイベントを実施しました。このイベントでは、政府、開発パートナー、民間企業、関連団体の代表がSHEPアプローチを通じて「100万人の小規模農家のより良い暮らし」の実現を目指す共同宣言を行い、農家がビジネスとしての農業を行うことができるように最大限の支援に取り組みことを約束しています。SHEPアプローチを含む普及サービスをより多くの農家に届けるべく、小規模農家を取り巻く様々なステークホルダーとの協力が開始され、現在ではアフリカのみならず、アジア、中南米、中東など他の地域でも、このSHEPアプローチを活用した技術支援が広がっています。		
URL	-	

このセミナー・シンポジウムは【8月19日】開催です		
時間	イベント名	主催者
13:30～15:00	Africa×Cultureシリーズ「異彩がつなぐ、共創のこれから -アフリカと日本から考える障害と開発、DE&I-」	JICA、アフリカ障害フォーラム
会場		
横浜ベイホテル東急 アンバサダーズボールルームB		
障害のある人や社会的マイノリティ等、多様なバックグラウンドを持つ人々の社会参加を、アートはどのように促進できるのか。ヘラルボニー、アフリカ障害フォーラム（ADF）、JICAが集い、アフリカと日本の「異彩」を放つアーティストにフォーカスし、多様性の受容に向けた取組を発信するユニークな機会を提供する。		
URL	-	

このセミナー・シンポジウムは【8月19日】開催です		
時間	イベント名	主催者
16:00～17:40	日本企業によるアフリカ課題解決ビジネスの最前線	JICA
会場		
横浜ベイホテル東急 アンバサダーズボールルームB		
アフリカの経済成長に伴う社会課題に焦点を当て、日本企業3社がビジネス展開の最前線を発表やパネルディスカッションを通じて紹介。JICA中小企業・SDGsビジネス支援事業を活用し、課題解決とビジネスの可能性、アフリカにもたらされるインパクトを深掘りします。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
11:00～13:00	ABEイニシアティブ・TOMONI Africa関連イベント：ABEイニシア ティブのこれまでとこれから～更なる架け橋人材の育成を目指して	国際大学（IUJ）、神 戸情報大学院大学 （KIC）
会場		
JICA横浜 かもめルーム		
TICAD Vより立ち上がったABEイニシアティブでは、これまで約1,900人のアフリカからの留学生を日本に受け 入れています。この成果を発表し、今後のコミットメントや、更に日本とアフリカの人材環流を促進する新た な取組を発表します。		
URL	-	

セミナー・シンポジウム概要 / 8月20日（水）

時間	イベント名	主催者
14:00～16:00	高専オープンイノベーションチャレンジ・未来を創る共創力 ～アフリカ×日本・10代からの開発課題解決～	長岡技術科学大学
会場		
JICA横浜 かもめルーム		
高専OIにおいて、実際にアフリカで実証実験を行った高専生がその経験を共有することにより、アフリカの社会課題に触れ、イベントに参加する10代を中心とした若年層にアフリカをより身近に感じ、自らの行動につなげる意識の醸成を目的としています。		
URL	-	

セミナー・シンポジウム概要 / 8月21日（木）

時間	イベント名	主催者
10:00～11:30	アフリカの可能性を引き出す：民間主導の成長に向けた 国際開発金融機関（MDBs）と日本の連携	アフリカ開発銀行および財務省
会場		
展示ホールD/S-01		
アフリカにおける変革のかつ民間セクター主導の成長を達成する観点から、国際開発金融機関（MDBs）と日本の公的機関が、日本の民間セクターとも連携しつつ、アフリカの潜在的可能性を実現するためにどのような支援ができるか等について議論する。		
URL	https://afdb-org.jp/	

時間	イベント名	主催者
10:00～11:30	～Discover Tunisia～ 次世代が挑むビジネス課題と新たな可能性	一般社団法人 横浜青年会議所
会場		
展示ホールD/S-02		
参加者に向けて、チュニジアを中心とした北アフリカマーケットへの理解を深めるためのセミナーの開催 チュニジアの現地企業が抱える問題に対し、横浜市内の企業や学生が課題解決を提案するためのディスカッションの開催。		
URL	https://yokohama-jc.or.jp/	

時間	イベント名	主催者
10:00～11:30	福岡からアフリカへ！世界のごみ問題を解決する 環境にやさしいごみ埋立技術「福岡方式」	福岡市
会場		
展示ホールD/S-03		
アフリカの廃棄物埋立場への福岡方式導入を支援している専門家等による講演やパネルディスカッションを通じて、福岡大学と福岡市が共同開発した環境にやさしいごみ埋立技術「福岡方式（準好気性埋立構造）」が、メタンガス排出削減や廃棄物処理に課題を抱える都市の生活環境の改善にいかに関与するのかを考える。		
URL	https://www.city.fukuoka.lg.jp/kankyo/k-seisaku/genre/05-005.html	

時間	イベント名	主催者
10:00～11:30	2030年に向けたユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）の達成 を支えるアフリカにおける予防接種の革新的解決策の共創	アフリカ連合委員会、 Gaviワクチンアライア ンス
会場		
展示ホールD/S-04		
変容する世界情勢の中、アフリカ各国は自らのリーダーシップのもと、予防接種を通じて人々の健康の向上を 着実に進めている。本セッションでは、アフリカ各国のオーナーシップの重要性に焦点を当てつつ、日本、 Gaviとのパートナーシップを通じて、持続可能なUHCの達成に向けていかに加速していき得るかを模索する。		
URL	https://app.azavista.com/w/event/6874f5b62c54891b0020499c/?page_id=6874f5b6b7e570f7675f1199	

セミナー・シンポジウム概要 / 8月21日（木）

時間	イベント名	主催者
10:00～11:30	日本とアフリカの高校生による科学技術ワークショップ	科学技術振興機構、日本科学未来館
会場		
展示ホールD/S-05		
日本科学未来館の科学コミュニケーターの進行のもと、神奈川県立横浜緑ヶ丘高等学校の生徒とエジプト、ガーナ、ケニア、ナイジェリア、南アフリカ、ザンビアよりさくらサイエンスプログラムにて招へいされた高校生が“サステナブルな食”をテーマとしたグループワークを通じて多様な考え方に触れます。		
URL	https://ssp.jst.go.jp/en/index.html	https://www.miraikan.jst.go.jp/en/

時間	イベント名	主催者
10:00～11:30	シンポジウム 「人の移動がつつなぐ、アフリカ人財と日本企業がともに拓く未来」	国際移住機関 (国連IOM)
会場		
展示ホールD/S-06		
JICAと共催の本シンポジウムでは、日本企業のアフリカ人財の活躍事例や、彼らが日本で得た知見を母国で活用する可能性を多角的に議論し、労働者や生活者として日本社会で抱える課題や解決策にも焦点を当てます。アフリカと日本がともに成長し未来を創るため、「人の移動」が生み出す可能性を考えてみませんか？		
URL	https://japan.iom.int/event/TICAD9_symposium	

時間	イベント名	主催者
10:00～11:30	住民が変わり地域も変わった 一女性のエンパワメント、水と衛生事業から見た住民参加型によるまちづくり	認定NPO法人日本ハビタット協会
会場		
展示ホールD/S-07		
日本ハビタット協会がケニアホーマベリ郡にて実施している生理環境改善による女性のエンパワメント及び衛生環境改善事業を紹介しながら、女性の活躍に焦点を充てた住民主導によるまちづくり及び企業の有する商品・サービスの活用によるパートナーシップの重要性について理解を深めるシンポジウム		
URL	https://habitat.or.jp/	

時間	イベント名	主催者
10:00～11:30	未来を耕す共創の力： 西アフリカの食料システム強靱化に向けたWFPと農水省の挑戦	農林水産省、国連世界食糧計画（WFP）
会場		
展示ホールD/S-08		
1998年以降、農林水産省とWFPは西アフリカ地域を対象として住民参加型の協力事業を実施。本イベントでは、西アフリカ地域での活動を成功させるために必要な要因を紹介するとともに、日系民間企業との連携による官民協力の可能性や、持続可能な農業支援の新たな展望について議論を行う。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
10:00～11:30	調整中	ケニア外務省、国際移 住機関、在日ケニア人 協会
会場		
展示ホールD/S-09		
調整中		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
10:00～11:30	保健医療におけるアフリカ・日本 コモン・ビジョン： 健康安全保障と持続可能な成長を共創する	公益財団法人 日本国際交 流センター／アフリカ 連合開発庁ーアフリカ開 発のためのパートナー シップ
会場		
展示ホールD/S-10		
本イベントでは、アフリカと日本の合同チームが、専門家との対話やヒアリングを踏まえて取りまとめた保健医療分野における「共通ビジョン」に基づき、双方の多分野のリーダーが、「革新的な解決策の共創」を通じて、アフリカ、日本双方において健康安全保障及び持続可能な成長をいかに実現するか議論します。		
URL	https://jcie.or.jp/news/event/20250718.html	

時間	イベント名	主催者
12:40～14:10	日本とアフリカの新たなパートナーシップ	アフリカ開発銀行および財務省
会場		
展示ホールD/S-01		
アフリカの豊富な若年層と急速なデジタル化の進展等を踏まえ、日本のメーカー、商社、新興企業など、多様な日本のパートナーによるビジネス事例を紹介するとともに、国際開発金融機関（MDBs）、公的機関、民間セクターのプロジェクトレベルでの協調の可能性について議論する。		
URL	https://afdb-org.jp/	

時間	イベント名	主催者
12:40～14:10	アジアからアフリカへ ～アフリカン・クリーンエア・プログラム（ACAP）～	環境省・短寿命気候汚染物質削減のための気候と大気浄化の国際パートナーシップ（CCAC）・国連環境計画（UNEP）
会場		
展示ホールD/S-02		
日本環境省は国連環境計画、短寿命気候汚染物質削減のための気候と大気浄化の国際パートナーシップ（CCAC）と協力し、過去日本が主導してきたアジアの大気汚染対策や地域間協力事例を紹介すると共に、今後の日本環境技術のアフリカ諸国への展開や大気汚染対策に関する地域間協力の可能性についての「議論の場」を提供する。		
URL	https://www.unep.org/events/conference/ticad-9-thematic-event-africa-clean-air-program-asia-africa	

時間	イベント名	主催者
12:40～14:10	アフリカの人々の移動を人間の安全保障から考える	JICA
会場		
展示ホールD/S-03		
人間の安全保障とは、人々の命、暮らし、尊厳が守られていることです。これが十分でないと感じる場合、またはよりよい機会を求めて、サハラ以南アフリカの人々の多くが移民として困難な旅に出ています。本イベントでは、サハラ以南アフリカの移民が直面する困難や機会について、人間の安全保障のレンズで考えます。		
URL	https://ticad9event.jica.go.jp/jp/event/detail_035.html	

時間	イベント名	主催者
12:40～14:10	グローバルな援助構造とアフリカにおける課題	世界銀行、JETROアジア経済研究所
会場		
展示ホールD/S-04		
アフリカは気候変動、食料不安、パンデミック、紛争等、SDGs達成への課題に直面する。援助構造再構築へのメガトレンド（ドナーの過密化、ドナー資金によるプロジェクトの細分化、ドナー拠出金の低レバレッジ、被援助国政府の迂回）の開発成果への影響、SDGs達成効果のための援助システム改革提言を議論する。		
URL	https://www.worldbank.org/ja/events/2025/08/21/global-aid-architecture-and-challenges-in-africa	

時間	イベント名	主催者
12:00～13:30	アフリカにおけるAMEDの取り組み	国立研究開発法人日本 医療研究開発機構 (AMED)
会場		
展示ホールD/S-05		
AMEDは、2015年の設立以降、医療分野において切れ目ない研究開発支援を実施してきました。本イベントでは、これまでにAMEDが支援したアフリカ諸国と日本の国際共同研究の取り組みについて数例紹介します。また、パネルディスカッションにおいては「切れ目のない連続的な支援および連携強化」と題した意見交換を行います。		
URL	https://www.amed.go.jp/news/event/20250821_ticad9.html	

時間	イベント名	主催者
12:40～14:10	未来をつなぐ視点 日本とアフリカのユースが考える健康格差	一般社団法人 Reaching Zero-Dose Children、Health for all .jp
会場		
展示ホールD/S-06		
日本とガーナの政府関係者、グローバルヘルス分野でアドボカシー活動を行うユースが一同に会し、今後求められる持続可能な支援のあり方について相互対話型の議論を実施します。特にユース世代の関心が高い母子保健テーマにも焦点を当て、保健分野政策の優先度向上を目指します。		
URL	主催団体HP : https://www.reachingzdc.org/ イベントHP : https://ticad9zdc.peatix.com/	

時間	イベント名	主催者
12:40～14:10	国会議員と一緒にアフリカの未来を考えよう！	公益財団法人アジア人口・開発協会（APDA）
会場		
展示ホールD/S-07		
人口と開発に取り組むアフリカ国会議員をパネリストとして招き、アフリカ各国で実施されている日本の支援によるプロジェクトの成果を当事国の議員が現地の声として紹介し、今後の日本とアフリカのパートナーシップ強化に向けた展望について参加者とともに検討します。		
URL	apda.jp	

時間	イベント名	主催者
12:40～13:55	共創とイノベーション： アフリカの農業課題の解決に向けた日本企業との共創	農林水産省 輸出・国際局
会場		
展示ホールD/S-08		
セネガルでのオフグリッド型太陽光発電付冷蔵設備によるコールドチェーンの構築や、タンザニアでの大規模コーヒー農園経営による雇用創出と現地従業員の所得向上に取り組む日本のスタートアップ等の事例を紹介し、アフリカでのビジネス展開の現状と課題、現地の期待と今後の可能性について議論を行う。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
12:40～14:10	アフリカの解決策で逆風を乗り越える： 経済成長と人間の安全保障実現のカギはSRHR	国際家族計画連盟 （IPPF）東京連絡事務 所－公益財団法人ジョ イセフ
会場		
展示ホールD/S-09		
新たな「地殻変動」が起きている世界で、アフリカの性と生殖に関する健康と権利（SRHR）は大きな逆風の中にある。本イベントでは、日本政府によるSRHR支援の成果を強調するとともに、危機を克服するためのさらなる投資も含めた必要な解決策についてマルチステークホルダーで話し合う。		
URL	https://www.ippf.org/jp	

時間	イベント名	主催者
12:40~14:10	TICAD8から始まったアフリカ全土に裨益する チュニジアでの保健事業～徳洲会、JICAと共に	一般社団法人アフリカ 開発協会
会場		
展示ホールD/S-10		
TICAD8で始まった日本の心臓・循環器学の知識と技術をチュニジアをハブにアフリカ全土へ広げる構想が、徳洲会やJICAの全面協力を得て実現。その進捗状況を報告する。併せて、アフリカ開発協会や徳洲会のアフリカでの他の活動も紹介する。		
URL	http://www.afreco.jp/	

時間	イベント名	主催者
14:00~15:30	アフリカ諸国におけるマンガ産業とその市場について	文化庁
会場		
展示ホールD/S-05		
日本コンテンツの代表格であるマンガについて、アフリカのマンガ家2名と日本政府関係者を交え、アフリカでのマンガ産業や市場動向について議論します。アフリカでのマンガの読まれ方やマンガビジネス、現地で人気のマンガジャンル等をテーマとし、アフリカで日本のマンガを広げていくための策を考えます。		
URL	https://www.vipo.or.jp/news/47028/	

時間	イベント名	主催者
15:20～16:50	エイズの脅威からアフリカを救う ～エイズが治る未来を目指して～	国立研究開発法人医薬 基盤・健康・栄養研究 所
会場		
展示ホールD/S-01		
世界のエイズ患者は2024年末時点で4,080万人と推定され、その約2/3はアフリカ地域の方々である旨報告されている。アフリカや日本のエイズの現状、国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所（NIBN）にて研究開発を進める新たなエイズ治療用ワクチン技術を紹介し、エイズ根治の未来を目指して議論を深める。		
URL	https://www.nibn.go.jp/	

時間	イベント名	主催者
15:20～16:50	特別回 アフリコンパス2025第3回 @TICAD9 2025 レジリエンスへの投資：サヘル地域における持続可能な開発のための革新的な資金調達モデル	国連開発計画 (UNDP)、独立行政 法人国際協力機構 (JICA)
会場		
展示ホールD/S-02		
サヘル地域は、諸課題が複雑に絡み合い、世界で最も脆弱な地域のひとつとなっており、その課題等に対応するための対応が必要になってきている。ついては、本イベントでは、代替的な資金調達モデルと併せ、統治改革、経済や政策を含めモデルを実現可能なものにするために必要な条件についても議論します。		
URL	https://www.undp.org/ja/japan/events/special-edition-afri-converse-sahel	

時間	イベント名	主催者
15:20-16:50	WPS+イノベーション： 女性や少女とともに切り拓く、新たな平和と安全保障の時代へ	JICA、UN Women、 世界銀行
会場		
展示ホールD/S-03		
平和・安全保障の文脈に「女性」を関連付けた、国連安保決議第1325号の採択から今年で25周年になります。アフリカと日本から先駆的な女性リーダーが集い、女性と少女が平和に暮らせる社会の実現に向けてそれぞれが取り組んできた挑戦や成果、そしてイノベーションの可能性について熱い議論をかわします。		
URL	https://ticad9event.jica.go.jp/jp/event/detail_036.html	

時間	イベント名	主催者
15:20～16:50	アフリカ x イノベーション：産業変革で築くレジリエントな未来	国連工業開発機関 (UNIDO)
会場		
展示ホールD/S-04		
アフリカが産業変革を加速し、グローバル経済でのレジリエンスを高めるためには、デジタルとグリーンのさらなる活用、そして日本との「共創」が重要である。本セッションでは、アフリカでの実践的な成功事例と日本とのパートナーシップによる取り組みを紹介するとともに、持続的な成長を実現するための戦略や将来の可能性を共有・議論する。		
URL	https://itpo-tokyo.unido.org/coming/16472/	

時間	イベント名	主催者
15:20～16:50	債務管理で開発加速！ アフリカの持続可能かつ強靱な成長に向けて	IMF、JICA
会場		
展示ホールD/S-06		
アフリカの持続可能かつ強靱な経済成長の実現には、債務脆弱性への対処が不可欠。本イベントでは、アフリカ諸国の債務持続性の確保に向け、債務再編の取組や債務透明性の向上等について、これまでの教訓等を踏まえて、今後の取り得るべき施策や方向性について打ち出す。		
URL	https://ticad9event.jica.go.jp/jp/event/detail_037.html	

時間	イベント名	主催者
15:20～16:50	平和への投資：思春期の若者とユース・女性のための 保健分野におけるデジタル・トランスフォーメーション(DX)	UNFPA (国連人口基金) (後援) 女性・子ども・青少年の健康のためのグローバル・リーダーズ・ネットワーク
会場		
展示ホールD/S-07		
日本政府からの支援を得て日本の民間企業とともに実施中の補正予算3案件を紹介し、最も脆弱な人々の性と生殖に関する健康における人間の安全保障に焦点を当てる。案件実施国であるコンゴ(民)、エチオピア、マダガスカル、ナイジェリアの政府代表、企業パートナー、日本政府、国会議員、日本のユースが登場予定。		
URL	https://tokyo.unfpa.org/ja/event/ticad9	

時間	イベント名	主催者
15:20～16:30	日本企業の新技術を活用した革新的な節水型コメ作り技術による 農業生産性の向上	農林水産省 輸出・国際局
会場		
展示ホールD/S-08		
水を張らずにコメ作りができる日本発の新たな技術として注目されている節水型乾田直播栽培（DDSR）をケニアで栽培実証した結果を紹介する。DDSRを行う現地生産者、日本の生産法人、農業資材を開発した日本企業等を招き、アフリカの稲作の現状と食料生産性向上の重要性について議論を行う。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
15:20～16:50	ILO-UNDRR ハイレベルテーマ別イベント 仕事と生計、レジリエンスの強化：長引く危機の根本原因への対処	国際労働機関（ILO） - 国連防災機関 （UNDRR）
会場		
展示ホールD/S-09		
労働者、使用者、NGO、地域社会の代表者を交え、ディーセント・ワークと社会正義を災害リスク軽減の政策・戦略に統合するアプローチを議論します。気候変動やそれに伴う災害、強制移動などがもたらす不平等の根本原因に雇用を通じて対処し、将来の危機に対するレジリエンスを高めることを目指します。		
URL	https://live.ilo.org/event/jobs-and-livelihoods-enhancing-resilience-2025	

時間	イベント名	主催者
15:20～16:50	これからのアフリカ諸国と日本の法務・司法分野における 協力強化に向けて	法務省
会場		
展示ホールD/S-10		
アフリカ諸国の法務・司法分野の実務家等を招へいし、更なる経済発展を支えるための法制度の在り方や、経済発展に伴う犯罪の増加・複雑化に対処するための技術協力などについて議論し、今後の支援の方向性やニーズを探ります。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
16:00～17:30	Sport for Africa：日本発！スポーツを通じたアフリカの開発協力	スポーツ庁／独立行政 法人日本スポーツ振興 センター／独立行政法 人国際協力機構
会場		
展示ホールD/S-05		
日本を代表するスポーツ国際協力団体をはじめ、OECD開発センターやダカールユースオリンピック組織委員会など、多様な国際アクターの実践事例紹介と対話を通じて、「社会課題の解決」「教育」「若者のリーダー育成」に貢献するスポーツの可能性、アフリカと日本の共創による信頼構築やその未来の在り方を多角的に探る。		
URL	https://www.sport4tomorrow.jpnsport.go.jp/jp/	

時間	イベント名	主催者
17:00~18:00	アフリカの森林減少及び劣化抑止のための共創（Co-create）と分野横断的な連携：効果的な解決策に向けて	林野庁、国際連合食糧農業機関（FAO）、国際熱帯木材機関（ITTO）
会場		
展示ホールD/S-08		
森林が果たす、食料安全保障、経済発展、貧困緩和等における役割を踏まえ、アフリカ諸国との共創（Co-create）と分野横断的な連携による森林減少・劣化抑止策を、関係国際機関、アフリカ諸国の代表者と共に検討する。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
17:10~18:10	アフリカ大陸自由貿易圏（AfCFTA）の現状と アフリカ税関当局に対する能力強化支援	WCO （世界税関機構）
会場		
展示ホールD/S-06		
AfCFTAの開税撤廃・削減の枠組みや品目別原産地規則の最新合意状況等を、原産地規則の基本的な内容も含めて説明。また、アフリカにおけるビジネス環境改善にも繋がる、JICA/WCO合同プロジェクトのマスター・レーナープログラムを通じた各国税関当局のAfCFTA実施能力構築の支援等についても紹介。		
URL	https://www.mof.go.jp/	

時間	イベント名	主催者
18:00～19:30	アフリカの教育の未来を語る世代間対話：次の10年を見据えて～アフリカ連合の新大陸教育戦略（CESA 2026–2035）における教師・若者・大学の役割～	上智大学・ユネスコア アフリカ地域能力開発国際研究所
会場		
展示ホールD/S-01		
アフリカ連合が新たに採択した大陸教育戦略を題材に世代間対話を行い、アフリカの教育状況を変革するための新たな優先課題と実践的な道筋を探る。変革の担い手としての教師、若者、大学の役割に焦点を当て、ユネスコICBAや上智大学が主導するプロジェクトなど、日本とアフリカの協力による貢献を紹介する。		
URL	https://www.sophia.ac.jp, https://www.iicba.unesco.org/en	

時間	イベント名	主催者
18:00～19:30	アフリカの可能性を解き放つ： SDGsに向けた動きを加速する革新的な資金調達の拡大	国連SDG共同基金
会場		
展示ホールD/S-02		
本イベントでは、食料システム、デジタル革新、再生可能エネルギーといったアフリカの主要開発分野において、統合的な資金調達がいかに変革を促進できるかを探る。アフリカ各国主導の官民連携、インパクト投資、ブレンデッド・ファイナンスの好事例を紹介、日本とアフリカの戦略的投資、協力拡大の道筋を示す。		
URL	https://www.jointsdgfund.org/	

時間	イベント名	主催者
18:00～19:30	アフリカン・バイブスとの共鳴ー文化交流のいまとこれから	独立行政法人 国際交流基金
会場		
展示ホールD/S-03		
アフリカのダンス、アート、音楽の気鋭研究者3名が語るアフリカ文化交流の「今とこれから」。多様なアフリカ文化の魅力と未来の可能性を熱く語り合います。新たな出会いがここから始まる！【登壇者】菅野 淑：セネガル（文化人類学）／森 昭子：ガーナ（芸術人類学）／矢野原佑史：カメルーン（音楽人類学）		
URL	https://www.jpf.go.jp/j/about/jfic/event/ticad9.html	

時間	イベント名	主催者
18:00～19:30	TICAD の“I”をInvestment に進化させるとき	経済同友会
会場		
展示ホールD/S-04		
“Cost of Inaction”=行動しないことによるコストに正面から向き合い、TICADのIをInvestmentのIにするのが私たちの志です。今回は、投資と人財にフォーカスして官民や国境を越えたBest Practice共有を目指したパネル討論をします。是非お立ち寄りください！		
URL	https://www.doyukai.or.jp/policyproposals/2024/250305.html	

時間	イベント名	主催者
18:00～19:30	次世代リーダーと共に考えるアフリカの持続可能な社会及び未来の実現に向けて	国連大学サステイナビリティ高等研究所 (文部科学省共催)
会場		
展示ホールD/S-05		
国連大学では、文部科学省の支援を受けて2013年からSDGsの達成に向けて、アフリカが抱える多様な課題の解決に貢献できる人材の育成のための研修を実施してきた。本研修に参加した若者とともに学術の分野における連携を促進し、アフリカにおける持続可能な社会及び未来の実現に向けた提案と議論を行う。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
18:00～19:30	長期化するスーダン戦闘～市民の声から考える平和への道～	特定非営利活動法人 日本国際ボランティア センター
会場		
展示ホールD/S-07		
スーダン共和国では、国軍（SAF）と即応支援部隊（RSF）の大規模な戦闘が始まってから、この4月で2年が経過した。市民の安全・保護を軽視した両者の戦闘により、人々は世界最大規模の避難と飢饉の危機に直面しており、3,040万人が人道支援を必要としている。2,460万人が深刻な飢饉に直面し、スーダン国内外で約1,280万人が避難を余儀なくされている。このような深刻な状況に反してスーダンに関する報道は少なく、パレスチナやウクライナほど注目されていない。本サイドイベントでは、スーダン人スタッフが来日し、現地のリアルな状況と問題の構造について伝え、研究者とともに国際社会がどのようなアクションを起こすべきかを考えていきたい。		
URL	https://www.ngo-jvc.net/	

時間	イベント名	主催者
18:00～19:30	診断領域における課題－人道援助の最前線から－	国境なき医師団
会場		
展示ホールD/S-09		
低中所得国（LMIC）における公衆衛生の目標は、これらの国々の環境に適した効果的で入手しやすい、手頃な価格の診断ツールなしには達成できない。本セッションでは、主に国境なき医師団（MSF）が活動するアフリカ諸国が直面している、生命を脅かす疾患の診断に関する課題を提示し、パネリストとともに解決策を探る。		
URL	https://www.msf.or.jp/	

時間	イベント名	主催者
18:00～19:30	アフリカにおける感染症の克服とUHC達成：市民社会とコミュニティの役割	特定非営利活動法人 アフリカ日本協議会
会場		
展示ホールD/S-10		
2023年末、途上国でのユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）の達成と保健援助の効果拡大に関する方針文書「ルサカ・アジェンダ」が採択された。アフリカの市民社会は、その実現に向けて取り組んでいる。先進国の保健援助激減の中、UHC達成や感染症克服に向けたアフリカ市民社会の戦略を共有し、日本の役割を探る。		
URL	https://ajf.gr.jp/	

時間	イベント名	主催者
18:30～19:30	アフリカにおける日本とEBRDのパートナーシップ	EBRD及び財務省
会場		
展示ホールD/S-06		
アフリカ支援のための日本－EBRDのパートナーシップをハイライトするもの。①日本政府、EBRDの代表者によるスピーチ、②パートナーシップに関する文書への署名、③EBRDがアフリカ支援において果たす役割についてプレゼン・質疑応答で構成。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
18:30～19:30	国際共同研究が育む未来 ― アフリカとともに歩む若手研究者たち	国立研究開発法人 国際農林水産業研究センター（JIRCAS）
会場		
展示ホールD/S-08		
持続可能な農林水産業の発展のためには、多様な分野で高度な専門性を有する人材の育成が求められている。アフリカと日本の若手研究者が共同研究により得られた知見と課題を共有するとともに、国際農研の50年を超える実績に基づく研究ネットワークの強化や、研究協力の新たな可能性について議論を深める。		
URL	https://www.jircas.go.jp	

時間	イベント名	主催者
9:00～10:30	日・アフリカ官民インフラ会議	国土交通省
会場		
アネックス/F205-206		
「アフリカと共に革新的な解決策を共創する」というテーマをインフラ分野において実現させるべく、日本の技術や知見の活用、アフリカの人材育成・ビジネス環境整備に向けた発信を通じて、日アフリカ双方の連携活動を発展させる。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
10:00～17:00	アフリカのきれいな街プラットフォーム（ACCP） 第4回全体会合	環境省、国連人間居住計画、国際協力機構、横浜市、国連環境計画
会場		
アネックス/F201-202		
アフリカにおける適正な廃棄物管理と投資を促進する「アフリカのきれいな街プラットフォーム（ACCP）」は、2017年4月に設立、アフリカ47か国・209都市が参加している。今次、第4回全体会合をTICAD 9に併せて開催し、福岡方式最終処分場の推進を含む、今後3年間の「行動指針」を発表する。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
11:15～13:00	人材、インフラテック、PPPセミナー	国土交通省、インフラテック：アフリカ開発銀行との協賛
会場		
アネックス/F205-206		
人材：「質の高いインフラ実現に向けた人材育成に関するセミナー」 インフラテック：アフリカにおける持続可能な道路維持管理計画 PPP：日本政府のPPPを用いたインフラへの取組		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
14:00～15:30	アフリカにおける気候・水関連レジリエンス ー水関連災害リスクの軽減に向けて	国土交通省（MLIT）、国連地域開発センター（UNCRD）、国連防災機関（UNDRR）、世界銀行（WB）、アフリカ開発銀行（AfDB）、経済協力開発機構開発センター（OECD DEV）、国際協力機構（JICA）、水災害・リスクマネジメント国際センター（ICCHARM）、宇宙航空研究開発機構（JAXA）、水資源機構（JWA）
会場		
アネックス/F203		
本イベントでは、先端技術を活用した水災害リスク軽減に向けたアプローチを紹介するとともに、気候レジリエントを備えた水供給・衛生システムの重要性についても焦点を当て、さらに、アフリカにおける気候や水関連のレジリエンス向上に向けた具体的な行動や連携の促進方法についても議論します。		
URL	-	

時間	イベント名	
14:00～15:30	日・アフリカ 住宅・建築・都市開発フォーラム	
会場		
アネックス/F205-206		
国土交通省、シェルターアフリック開発銀行（SADB）、住宅金融支援機構（JHF）、日本建築センター（BCJ）、国際住宅建築都市産業協会（IUBH）		
本フォーラムでは、世界の住宅・都市問題に取り組むUNハビタットやアフリカの住宅問題に取り組むシェルター・アフリック開発銀行による講演を通じ、急増する人口や急激な都市化によりアフリカが直面している諸課題について、参加者が理解を深める機会を提供し、日本の関係者との関係構築の契機とすることを目指します。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
16:00～18:00	アフリカにおける民間航空の発展と日・アフリカ間の協力強化	国土交通省
会場		
アネックス/F203		
「次の25年におけるアフリカの民間航空分野の発展」について、専門家を迎えて、アフリカにおける航空コネクティビティの向上や民間航空の持続的な発展に関する課題や取組み、日・アフリカ間の民間航空分野における協力に関する議論を通じて展望する。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
9:30～11:30	Start UP with Africa!～日本とアフリカと変わる力～ powered by JICA BLUE	予定：経済産業省（後援） 一般社団法人日本経済団体連 合会（後援）、公益社団法人 経済同友会（後援）、日本商 工会議所（後援）
会場		
ヨコハマグランドインターコン チネンタルホテル/シルク		
ABEイニシアティブ修了生から現地目線でのアフリカビジネス、アフリカで起業志望・起業したJICA海外協力 隊経験者からアフリカで起業する意義や魅力を伝えてもらうことで、『アフリカに貢献するビジネス・起業』 についての理解を深め、関心を広げる契機とする。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
9:30～11:00	Mine-Free Africaの実現に向けて ーアフリカ地雷対策プラットフォーム設立記念イベント	国連地雷対策サービス部 (UNMAS)、カンボジア地 雷対策センター(CMAC)
会場		
ヨコハマランドインターコン チネンタルホテル/パール		
地雷・不発弾は紛争中に加え、紛争終了後も長い期間にわたって残るため、復興・開発を妨げる原因となる。紛争中から復興・開発期まで、地雷や不発弾の問題に効果的に対応するためには、被害国自身の地雷対策のオーナーシップ（National Ownership）の向上と地雷・不発弾対策に係る国の能力（National Capacity）の強化が重要。 ●JICAは、1998年からカンボジア地雷対策センター（CMAC）の能力強化を支援し、2010年以降はCMACと共に第三国への国際協力実施。2023年以降、CMACや国連地雷対策サービス部(UNMAS)との連携のもと、アフリカ諸国への地雷対策技術（調査・探査、除去等）や関連制度・組織運営に係る技術・知見の共有を行っている。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
12:30～14:30	アフリカのためのAIトランスフォーメーション －AI人材育成とエコシステム強化	世界銀行、UNDP
会場		
ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル/シルク		
このイベントは、アフリカの発展におけるAIの課題と機会を探り、現地のAI人材育成とAIを活用した国際開発の在り方を議論することを目的としています。当日は、官民の海外有識者によるAIに関するパネルディスカッションと、AI人材に焦点を当てたトークを予定しています。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
12:30～14:20	国際協力機構（JICA）・アフリカ連合開発庁（AUDA-NEPAD）第5次協力覚書（MOC）署名式およびシンポジウム「アジェンダ2063に向けた日本・アフリカ共創」	JICA、AUDA-NEPAD
会場		
ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル/パール		
前半の署名式では、アフリカ連合開発庁（AUDA-NEPAD）とJICAの協力分野を拡大し、パートナーシップをより強化するため、AUDA-NEPADとJICA間の更新MOCに署名する。後半のシンポジウムでは、AUDA-NEPADとJICAの10年強の協力成果やアフリカと日本の共創の学び、また、Agenda2063実現に向けた今後の展望について様々な視点から紹介する。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
16:00～17:50	A Brighter Future for Small-scale Farmers - The Journey and Impact of the SHEP Approach in Africa and beyond-	TaRL Africa、 世界銀行・UNESCO IIEP、 GPE（調整中）
会場		
ヨコハマグランドインターコン チネンタルホテル/シルク		
SHEPとは、小規模農家の自立性を尊重する収入向上を目的とした農業普及アプローチである。本イベントでは、TICAD 7でのSHEPにより「100万人の小規模農家のより良い暮らし」実現を目指す共同宣言を踏まえ、各国での取組事例や開発パートナー／民間企業との連携による展開状況、評価ツールを用いた効果確認事例などを紹介する。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
16:00～18:00	アフリカの学習貧困(Learning Poverty)の解消にむけて ～私たちにできることは？～	TaRL Africa、 世界銀行、UNESCO IIEP、 GPE（調整中）
会場		
ヨコハマグランドインターコン チネンタルホテル/パール		
日本の国民（特に若者）をメインのターゲットとして、改めてアフリカの学習貧困の現状とその影響を概観し、 みんなの学校を含むエビデンスに基づき学びの改善の効果が確認されている教育アプローチや取組みを紹介す。 このようなアプローチの理解を深め、学習貧困の解消の加速化に向け一人一人に何ができるのかを考える。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
9:00～11:00	JICAアフリカ・ホームタウンサミット ～アフリカの発展と地方創生を共につなごう～	JICA
会場		
横浜ベイホテル東急 アンバサダーズボールルームB		
地方自治体とアフリカの国との交流を促進していく「JICAアフリカ・ホームタウン構想」の立ち上げを宣言。 地方自治体をJICAアフリカ・ホームタウンとして認定し、地方創生や国際協力の観点からその意義について議論する。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
10:00～12:00	アフリカの人材育成と日本の可能性：産業職業訓練をめぐる対話	国連工業開発機関 (UNIDO)
会場		
横浜ベイホテル東急 クイーンズランド ボールルームD		
「アフリカの人材育成と日本の可能性：産業職業訓練をめぐる対話 -UNIDOによるモロッコ・ウガンダでの取組から学ぶ-」を横浜で開催します。UNIDO東京事務所が実施する産業職業訓練プログラム「STePP IVT」の成果を紹介し、今後のアフリカ地域における人材育成の可能性と日本との連携を考える機会を提供します。		
URL	https://itpo-tokyo.unido.org/coming/16610/	

時間	イベント名	主催者
12:30～14:30	TICAD適応イニシアティブ-気候変動にレジリエントな成長に向けて	緑の気候基金 (GCF)、アフリカ開 発銀行 (AfDB)
会場		
横浜ベイホテル東急 アンバサダーズボールルームB		
アフリカは気候変動への脆弱性が際立っている。本イベントでは、TICAD支援策に基づくアフリカの気候変動 適応策支援強化ビジョンを発表し、アフリカのレジリエントな成長のための取り組みや支援、関係機関との連 携・共創について議論を深めるとともに、適応策の指標やデータの整備や利用のための課題について議論する。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
16:00～18:00	パンデミック予防、備え、対応のための国家能力、地域ネットワーク、グローバルパートナーシップの強化	JICA、国立健康危機管理研究機構(JIHS)、アフリカ疾病予防管理センター(アフリカCDC)
会場		
横浜ベイホテル東急 アンバサダーズボールルームB		
感染症パンデミックの予防・備え・対応のための持続的なサーベイランスシステム強化、すなわち国のコアキャパシティ、地域・グローバルなネットワーク強化に向けた各国や地域機関の取組、日本とアフリカの検査・研究機関等の地域内外でのパートナーシップ強化のための方策について議論を行う。		
URL	-	

セミナー・シンポジウム概要 / 8月21日（木）

時間	イベント名	主催者
16:00～20:00	アフリカフードシステム改善に取組むAGRAと日本企業や関係機関とのセミナー・交流会	AGRA、日本植物燃料株式会社
会場		
横浜ベイホテル東急 アンバサダーズボールルームB		
AGRA総裁らを迎え、アフリカ農業最大の支援機関AGRAと日本企業の連携促進を図る交流会を開催。資機材供給や作物買取など具体的な連携先を求めており、ビジネス展開や政策連携に関心ある企業の皆様のご参加をお待ちします。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
17:30～20:30	グローバルヘルスへの投資に向けて：官民連携によるインパクト投資を通じたアフリカと世界の保健課題解決のためのイノベーション・ソリューションの共創	内閣官房/国連児童基金(UNICEF)/Triple I for GH
会場 横浜ベイホテル東急 アンバサダーズボールルームB		
インパクト投資は、金銭的リターンと並行して、ポジティブで測定可能な社会的・環境的インパクトを生み出すことを意図する投資である。本イベントでは、グローバルヘルス分野の好事例の共有や対話を通じて、保健課題解決への貢献に向けた投資や、多様な機関の連携への機運を高めることを目指す。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
10:15～11:30	モビリティ×ファイナンスで拓くアフリカ市場	日本アフリカ産業共創 イニシアティブ (JACCI) 事務局
会場		
ビジョンセンター横浜 みなとみらい		
日本、アフリカ両サイドのモビリティ×ファイナンスキープレイヤーがアフリカ市場におけるこれまでの挑戦や、Monility Financeと日本企業がその分野でどのような機会があるかについて対談します。		
URL	https://jacci-sangyou-renkei-ia7eeum.gamma.site/	

時間	イベント名	主催者
16:00～17:00	日本とアフリカをカルチャーでつなぐ、エンタメCo-Creation	日本アフリカ産業共創 イニシアティブ (JACCI) 事務局
会場		
ビジョンセンター横浜 みなとみらい		
日本とアフリカ両サイドのアニメ分野キープレイヤーが集い、アフリカアニメ市場の展望、日アフコンテンツ 共創機会、声優育成について対談します。		
URL	https://jacci-sangyou-renkei-ia7eeum.gamma.site/	

時間	イベント名	主催者
13:00～16:00	TICAD9パートナー事業：ビジネスセミナー “日本・アフリカにおける革新的プラスチックサーキュラーエコノミービジネス”	UNIDO東京事務所
会場		
ザ・カハラ・ホテル &リゾート横浜		
アフリカ8カ国（エジプト、ケニア、モロッコ、ナイジェリア、セネガル、南アフリカ、タンザニア、ザンビア）の革新的なプラスチックサーキュラーエコノミー事業の取り組みや課題を紹介するセミナー。現地の市場ニーズや投資機会を取り上げ、日本企業と現地の官民関係者との連携促進のため、直接的なネットワーキングの機会も提供する。		
URL	https://itpo-tokyo.unido.org/coming/16582/	

時間	イベント名	主催者
14:00～15:30	アフリカのコミュニティ強化と経済発展とボランティア活動	United Nations Volunteers (UNV)
会場		
ザ・カハラ・ホテル &リゾート横浜		
アフリカには合計5,200人を超える国連ボランティアが派遣され、そのうち133人の日本人ボランティアがアフリカにおける様々な国連ボランティアの任務に従事しました。彼らの多くは、コミュニティ開発、ビジネス管理、経済金融といった、特にアフリカで最も需要の高い支援分野に従事しました。本イベントでは、国連ボランティアが活動国において、どのように現地の人々を支援し、経済発展に貢献してきたかを紹介しします。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
14:00～16:00	アフリカ各国ビジネスパーソンと日本企業との交流会	一般財団法人海外産業人材育成協会 (AOTS)
会場		
TKPガーデンシティ PREMIUMみなとみらい		
経済産業省「技術協力活用型・新興国市場開拓事業（研修・専門家派遣・寄附講座開設事業）」において実施する2週間の来日研修「アフリカ企業経営研修コース」にて、企業経営に関する経営手法や新規ビジネス創出、イノベーション等を日本に学びに来ているアフリカ人経営者と日本企業とのビジネス交流会を実施します。		
URL	-	

セミナー・シンポジウム概要 / 8月22日（金）

時間	イベント名	主催者
10:00～11:30	刑事司法と持続可能な開発：UNODCによる官民連携、 資源ガバナンス、ジェンダー包摂的司法へのアプローチ	国連薬物犯罪事務所 (UNODC)
会場		
展示ホールD/S-01		
本イベントでは、法の支配の強化、刑事司法の対応の充実、そして持続可能な開発の推進に向けたUNODCの取り組みと活動を紹介します。グリーン及びブルー経済の優先課題に焦点を当てながら、金融の透明性向上、鉱物資源分野や海上安全保障といった重要分野におけるガバナンスと監視体制の強化に関する対話を促進します。		
URL	https://www.unodc.org/	

時間	イベント名	主催者
10:00～11:30	イタリア政府戦略「アフリカのためのマッテイ計画」の紹介 （日本との連携に向けて）	イタリア首相府 「マッテイ計画」タスクフォース
会場		
展示ホールD/S-02		
イタリアの「アフリカのためのマッテイ計画」は、6つの主要分野（エネルギー、水、教育・職業訓練、保健、農業、デジタルを含むインフラ）に焦点を当ててアフリカ諸国と共に進めている具体的な事業・計画です。日本との連携促進のために伊外務・国際協力省の「マッテイ計画」特使をご紹介します。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
10:00～11:30	ポータブルヘルスクリニック（PHC）によるアフリカでの 母子保健管理の飛躍 -AIとデジタルクローンの活用-	九州大学、長崎大学、大阪大学、認定NPO法人ロシナンテス、グラミンコミュニケーションズ
会場		
展示ホールD/S-03		
アフリカにおける周産期母子保健の向上のため、アジアで培った九州大学のICT健診＋オンライン診療の"PHC"を展開する。大阪大学のデジタルクローン技術で医師を作り、診療や患者教育を支援する新たな仕組みを作る。日本とアフリカがニーズに基づき協力し合う、次世代型のDX協創モデルを紹介する。		
URL	http://gphchealth.com/	

時間	イベント名	主催者
10:00～11:30	アフリカにおける安全、安心で信頼できるAIの推進： 広島プロセス国際指針及び行動規範ガイドラインを活用した イノベーションの促進	世界経済フォーラム
会場		
展示ホールD/S-04		
アフリカが「広島プロセス国際行動規範」とアフリカ連合の「AI Continental Strategy」を効果的に連携させることで、倫理的で包括的かつ地域主導のAIガバナンスを構築し、安全で安心できる信頼性の高いAIの発展をいかに推進できるかを探り、現地のニーズに根ざした持続可能なAI開発の実現を目指します。		
URL	https://www.weforum.org/	

時間	イベント名	主催者
10:00～14:10	Africa×Cultureシリーズ	JICA
会場		
展示ホールD/S-05		
【遺すこと、生きること－アフリカと日本の文化遺産が語る未来－】 伝統建築をはじめとする文化遺産は、時を超えて人々の心を結びつける記憶と価値観の宝庫です。本イベントでは、アフリカと日本の豊かな文化遺産に秘められた知恵を探索します。地元資源を活用し、住民が主体となって行う持続可能な保全の実践に焦点を当て、未来へと受け継ぐための貴重なヒントを見つけ出しましょう。		
【アフリカと日本を編む－アートと手仕事がつなぐ新たな社会のかたち－】 文化を起点とした、アフリカと日本との間の学び合いの関係性を築くことを目指す「Africa×Culture」シリーズ。本イベントでは、美術、工芸、染色などの手仕事に携わるアフリカ・日本の実践者とともに、アートが社会変容や社会包摂に果たしうる役割や、現代において文化が国際協力にもたらす意味を探ります。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
10:00～11:30	未来をともに育む：グローバルなパートナーシップを通じた 学校給食推進における日本の役割	教育のためのグローバ ル・パートナーシップ
会場		
展示ホールD/S-06		
本イベントでは、国際教育援助における学校給食の多面的な価値を発信し、持続可能なアフリカ支援の拡大に向けた新たな機会を提供する。また、日本の学校給食制度とその知見を活かした国際協力の事例を紹介し、今後の援助機関との戦略的な連携可能性について議論を深める。		
URL	https://www.globalpartnership.org/	

時間	イベント名	主催者
10:00～11:30	アフリカにおける信用格付： 持続可能な投資環境の構築と開発金融の推進	国連開発計画、 AfriCatalyst
会場		
展示ホールD/S-07		
アフリカ諸国は経済成長の可能性を持ちながら、信用格付けの低さにより高い資金調達コストを課され、開発投資が制約されています。本イベントでは、その課題と影響を共有し、UNDPのイニシアティブや日本の支援事例を通じて、格付け手法の改善と国際的な連携の可能性を探ります。		
URL	https://www.undp.org/ja/japan/events/development-finance	

時間	イベント名	主催者
10:00～11:30	環境再生型農業を通じたアフリカの食料システムの変革： 若者と農家を支える戦略・政策・連携	一般財団法人ササカワ・ アフリカ財団、国際農林 水産業研究センター (JIRCAS)、アフリカ農業 研究フォーラム (FARA)
会場		
展示ホールD/S-08		
環境再生型農業と土壌の健全性を切り口に食料システムの変革をめざす。アフリカ土壌イニシアティブ（SIA）等の大陸規模の取組や現場の実践・展望を共有。		
URL	https://evt-reg.com/saa-soil-ticad9/	

時間	イベント名	主催者
10:00～11:30	AI活用で拓かれるアフリカの未来を考える ～国際協力NGOとビジネスの視点から	特定非営利活動法人 PLAS
会場		
展示ホールD/S-09		
取り残された子どもたちが前向きに生きられる社会を目指してウガンダとケニアで活動するNPO法人PLASが、分散型自律組織（DAO）やAI活用による事業展開の最新事例を報告。（株）アクセルアフリカ代表取締役の横山裕司氏を迎え、Web3やAI活用の視点からアフリカでの国際協力とビジネスの未来を語る。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
10:00～11:30	官×民×生産者連携が強化する食料安全保障 －アフリカ農村への共同投資が生む可能性－	国際農業開発基金 (IFAD) & 農林水産省
会場		
展示ホールD/S-10		
IFADと農林水産省は「民間セクター・小規模生産者連携強化 (ELPS) イニシアティブ」を始動した。ELPSは、企業と小規模生産者が協力し、持続可能な農業の普及を目指す取り組みである。本イベントでは、第一号案件のタンザニアにおけるコーヒー生産プロジェクトの進捗報告とともに、第二号案件を発表する。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
12:40～14:10	希望の大地アフリカ	赤十字国際委員会 (ICRC)
会場		
展示ホールD/S-01		
発展と繁栄を持続可能にするには、アフリカの大地に平和と希望の要素は欠かせない。世界では、自国の安全保障を理由に【対人地雷禁止条約】からの脱退表明が相次いでいる。本イベントでは、エチオピアから地雷犠牲者を招き、被害の実情に向き合いながら、平和と希望をもたらす条約の重要性を再確認する。		
URL	https://jp.icrc.org/information/ticad9_20250822seminar/	

時間	イベント名	主催者
12:40～14:10	アフリカの未来を守る10年：防災とインフラ支援の歩み	世界銀行東京防災ハブ
会場		
展示ホールD/S-02		
防災に関する知見を世界に広げるための拠点として世銀が東京に設置した「東京防災ハブ」を通じて展開されてきた、過去10年間のアフリカ各国の防災、および強靱なインフラ整備支援の成果を振り返り、さらなる取組強化に向けた方策を議論。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
12:40～14:10	地域と世界をつなぐ教育エンパワメント： 昭和女子大、東京農大によるタンザニアとの連携の試み	主催：昭和女子大学 共催：東京農業大学、 一般社団法人キリマン ジャロの会
会場		
展示ホールD/S-03		
昭和女子大学と東京農業大学（ともに世田谷区）は、タンザニアの教育機関と連携し、女性エンパワメントと学術交流を推進しています。東京農大はソコイネ農業大学と学術連携協定を締結、専門家を多く育成している。昭和女子大では、全寮制女子校「Sakura Girls Secondary School」への支援を、学生が日本語教室や募金活動を通じて展開。このグローバルな取り組みについて学生、大学幹部、外交官が語ります。冒頭ではタンザニア外務大臣が挨拶します。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
12:40～14:10	原子力科学・技術を通じたアフリカの健康と食料安全保障の向上	国際原子力機関 (IAEA)
会場		
展示ホールD/S-04		
IAEA アフリカ加盟国におけるがん治療と食料・農業分野での成果と進展に焦点をあて、特に日本政府を含むドナー国から資金提供を受けているIAEAの主要イニシアティブ、Rays of HopeとAtoms4Foodを通じて達成された成果を紹介し、低・中所得国におけるがん治療と食料安全保障及び連携の取れた国際協力関係に関する課題を話し合います。		
URL	https://www.iaea.org/	

時間	イベント名	主催者
12:40～14:10	アフリカと日本を繋ぐ人材の育成 ービジネスを通じたアフリカへの貢献	一般財団法人あしなが育英会
会場		
展示ホールD/S-06		
アフリカ市場の将来性、日本企業の技術によるアフリカへの貢献、そしてAshinaga Africa Initiativeを通じて日本の大学で学び、卒業後、日本企業のアフリカ事業で活躍するアフリカ出身人材の思いを通して、共に築くこれからの関係を考える。双方を理解する人材の役割や可能性を探るパネルディスカッション。		
URL	https://www.ashinaga.org/lp/ashinaga-aa/	

時間	イベント名	主催者
12:40～14:10	映像でみる軌跡～教育への投資が生み出す“学び”のエコシステム～	認定NPO法人ルーム・トゥ・リード・ジャパン
会場		
展示ホールD/S-07		
ルーム・トゥ・リードは、アフリカ諸国において20言語以上で識字教育を展開し、女子教育にも力を注いでおります。当日は、現地政府とのパートナーシップによる多言語での識字教育の取り組みや、ライフスキル教育の実践についてご紹介いたします。また、2024年サンフランシスコ国際映画祭公式選出作品でもある「She Creates Change」の上映を通じて、国際支援の意義と教育による持続可能な成長の可能性についてご紹介いたします。		
URL	https://japan.roomtoread.org/	

時間	イベント名	主催者
12:40～14:10	アフリカのワクチン研究開発・製造能力の可能性： 戦略的グローバル・パートナーシップの展望	IAVI, 日本健康危機管理研究機構(JIHS)/国立感染症研究所(NIID)、GHIT Fund
会場		
展示ホールD/S-08		
IAVIが参加したスーダン型エボラ熱ワクチンの緊急投与やダカール・パスツール研究所の動向など、アフリカにおけるワクチン研究開発・製造分野の最新状況を発表し、同地域のワクチン研究開発・製造能力のさらなる向上にむけて、日本のパートナーを含むグローバルな協働の可能性と課題について議論を深めます。		
URL	https://www.iavi.org/features/ticad-9-unlocking-the-potential-of-vaccine-rd-africa/	

時間	イベント名	主催者
12:40～14:10	現場レポート：アフリカの平和と安定×地雷 ～スーダンとウガンダ支援の現場から	特定非営利活動法人 難民を助ける会
会場		
展示ホールD/S-09		
「アフリカの平和と安定」をテーマに、世界最大と言われる人道危機から復興に向かうスーダンとオンラインでつなぎ、会場にはICBLの大使を務め、ウガンダ地雷生存者協会の設立者であるマーガレット・アレチ・オレチ氏を迎え、NGOや日本の役割について協議する。		
URL	https://aarjapan.gr.jp/	

時間	イベント名	主催者
12:40～14:10	地球の3分の2を占める海はあらゆる資源の宝庫だ。 アフリカは、もっと海を生かそう。	NPO海のくに・日本、ウーマンズフォーラム、COMHAFAT、駐日コートジボワール大使館、NPOコートジボワール日本交流協会
会場		
展示ホールD/S-10		
日本は古来、海の恵みを生かして多様な食料を得てきた。小魚から大きなクジラまでを食料とするとともに、海からビタミンや薬品、肥料や燃料を作り出してきた。アフリカは海に恵まれた大陸だ。もっと海に関心を持つ。そして日本の知恵と経験を生かして、豊かな産業を生み出そう。		
URL	http://www.wff.gr.jp	

時間	イベント名	主催者
9:00～10:40	新興国によるアフリカ協力	AUDA-NEPAD
会場		
ヨコハマグランドインターコン チネタルホテル/シルク		
新興国によるアフリカ協力が増加している。またJICAは長年三角協力を続けている。TICAD9の場において、アルゼンチン、ブラジル、チリ、インドネシア、メキシコ、トルコの政府・開発協力機関の高官およびアフリカ連合開発庁らアフリカ側とともに、新興国や開発途上国の経験を活かした効果的なアフリカ協力やパートナーシップについて議論する。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
9:30～11:30	アフリカの変革を加速する宇宙技術	国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）、 一般社団法人クロスユー /cross U
会場		
ヨコハマグランドインターコンチネタルホテル/バーレル		
本イベントは、宇宙技術および関連するデータ利用の課題と可能性を探り、アフリカの開発加速に向けた道筋を議論する。基調講演に続くパネルディスカッションでは、アフリカ宇宙機関の高官と日本の宇宙関連学術関係者・民間セクター代表者と意見交換を実施する。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
12:30～14:30	いのち会議 アフリカと共に創る未来社会：SDGs達成とその先へ	「いのち会議」、JICA、在日アフリカネットワーク（ADNU）、アフリカ・アジア・ユース・ネスト（AAYN）、大阪大学社会ソリューションイニシアティブ（SSI）
会場		
ヨコハマグランドインターコンチネタルホテル/シルク		
「いのち会議」は、2030年までのSDGsの達成とその後の社会のあり方について広範なステークホルダーと議論し、より良い未来社会の共創を目指している。このイベントでは、アフリカのトップリーダーから若者まで、アフリカ自身の声に耳を傾け、アフリカの望む未来社会像や今後の共創のあり方について議論し、今後、国際社会に向けて発信する。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
16:00～18:00	Project NINJAの現在と未来: 官民によるアフリカ諸国のスタートアップエコシステム強化への取り組み・今後の展望	JICA
会場		
ヨコハマグランドインターコンチネンタルホテル/シルク		
2020年開始のProject NINJAを通じた開発途上国のビジネス・イノベーション支援を紹介し、アフリカのスタートアップエコシステムを分析します。さらに、今後の取り組みや日本企業・投資家との協力の可能性を探り、持続可能な経済成長に向けた議論を深めます。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
16:00～18:00	自然再興と土地劣化中立社会への変革 ～生態系拡張アプローチからの提案～	SynecO / Sony Computer Science Laboratory(CSL)
会場		
ヨコハマグランドインターコン チネンタルホテル/パール		
農業は土地劣化と生物多様性喪失に影響している。一方で、生態系サービス活用と、生態系拡張を組み合わせたアプローチにより、自然と人の健全な機能を回復する農業の実現可能性が、各種取り組みにより示されている。本イベントでは、農業と生態系保全の両立について、アフリカや国内取り組みを踏まえて議論する。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
9:00～11:00	(仮称) SDGs達成に向けたアフリカにおけるインパクト投資促進	JICA
会場		
横浜ベイホテル東急 アンバサダーズボールルームB		
JICAの海外投融資を通じたアフリカにおけるインパクト投資促進に向けた新たなイニシアティブを発表すると共に、協調融資行や出融資先といった共創パートナーと共に、アフリカにおけるインパクト投資×共創に係る多面的な議論と、インパクト投資・インパクト評価にかかる取り組みを紹介する。		
URL	-	

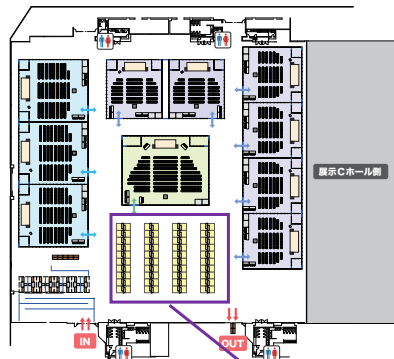
時間	イベント名	主催者
12:30～14:30	アフリカにおける都市の未来について若者の視点から考える	JICA
会場		
横浜ベイホテル東急 アンバサダーズボールルームB		
急速な人口増加と都市化が進むアフリカでは、2030年には都市人口が全体の50%を超えると予測されています。都市人口の増加に伴う課題も深刻化する中、SDGsの達成や人間の安全保障の実現に向けて何ができるか、有識者による基調講演やアフリカからの行政官との議論を通じて、若者の視点からアフリカの都市の未来を考えます。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
16:00～17:30	Africa×Cultureシリーズ「音楽でアフリカと日本をつなぐ」	JICA
会場		
横浜ベイホテル東急 アンバサダーズボールルームB		
文化を起点とした、アフリカと日本との間の学び合いの関係性を築くことを目指す「Africa×Culture」シリーズ。本イベントでは、ルーツ音楽に造詣の深いピーター・バラカン氏と、アフリカ音楽の普及活動や、アフリカで女子の音楽教育支援を行う方々を迎え、音楽がもつ、社会包摂を醸成する力を探り、女性の自立や社会参画を促進したり、社会包摂を醸成したりする力について対話することで、国際協力や地域における新たな可能性をさぐります。知らない国、知らない人と繋がりたくなる音楽の魅力を体感し、他者や自分のルーツにも思いを馳せてみませんか。		
URL	-	

時間	イベント名	主催者
9:30～17:00	TICAD GAMES 2025 国際剣道大会	TICAD GAMES 2025実行委員会
会場		
横浜武道館		
本大会は、30年にわたるTICADの実績によって築かれた『日本とアフリカの深い絆』から生まれました。TICAD GAMESは、TICAD8の開催国チュニジア共和国によりアフリカとの相互信頼の構築を目的に実現したTICAD日本文化イベントです。今回、アフリカの剣士を中心に世界の剣士たちが集い、武道の精神と共に国際理解の深化を目指します。		
URL	-	

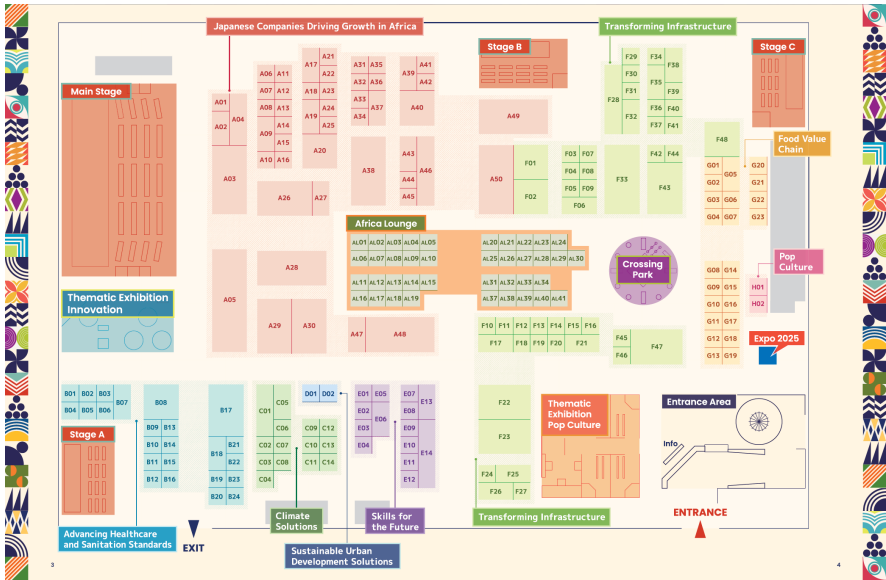
時間	イベント名	主催者
10:00～12:00	ASMセクター改善に関するディスカッション	特定非営利活動法人ダイヤモンド・フォー・ピース
会場		
ビジョンセンター横浜 みなとみらい		
アフリカの小規模手掘り採掘セクターに関し、成功事例の共有や改善のためのディスカッションを行います。 本イベントは英語で実施されます（日本語への通訳はありません）。		
URL	-	

展示会場（展示ホールD）



1	20	21	40	41	60	61	80
2	19	22	39	42	59	62	79
3	18	23	38	43	58	63	78
4	17	24	37	44	57	64	77
5	16	25	36	45	56	65	76
6	15	26	35	46	55	66	75
7	14	27	34	47	54	67	74
8	13	28	33	48	53	68	73
9	12	29	32	49	52	69	72
10	11	30	31	50	51	70	71

展示ホールB・C (TICAD Business Expo & Conference)



展示概要

展示会場（展示ホールD）		
ブース 番号	タイトル	主催者
B-01	アフリカでの農林水産省の取り組み ～グローバルみどり協力プラン～	農林水産省
B-02		
B-03		
B-04		
B-05		
B-06	誰一人取り残さない、食料安全保障と持続可能な農業・食料システムに向けて	国際連合食糧農業機関（FAO）
B-07	アフリカ農村開発の未来 ～IFAD&IFADユース・クラブ・ジャパンの活動から～	国際農業開発基金（IFAD）、IFADユース・クラブ・ジャパン（IYCJ）
B-08	アフリカ開発銀行×日本：持続可能なビジネスパートナーシップの推進	アフリカ開発銀行・財務省
B-09	アジア経済研究所のアフリカ研究－60年の蓄積－	日本貿易振興機構（ジェトロ）アジア経済研究所
B-10	Walking with the Farmer－強靱かつ持続可能なフードシステムを構築するアフリカを支援する	一般財団法人ササカワ・アフリカ財団
B-11	アフリカの発展を支える知的財産の力	世界知的所有権機関
B-12		
B-13	調整中	調整中
B-14	カケハシ：日本企業とアフリカ企業のつながり方	株式会社アクセルアフリカ / カケハシマダガスカル
B-15	大分県内のアフリカ各国との連携事業等について紹介	APU グローバルビジネスネットワーク
B-16	GovTech産業を起点とするスタートアップエコシステム創成	PwCコンサルティング合同会社
B-17	架け橋としての挑戦：JAPAN CONNECTが拓く日本とアフリカの共創未来	特定非営利活動法人 JAPAN CONNECT
B-18	ガーナにおけるデジタル人材育成エコシステムの共創	ライフイズテック株式会社
B-19	アフリカ宇宙教育・衛星利用/開発支援プログラム	一般社団法人 ユニセック・グローバル
B-20	アフリカの未来をつくる産業開発－UNIDOの挑戦	国連工業開発機関（UNIDO）
B-21	医療コンテナを活用した、能登半島地震支援、コロナ禍の開発途上国に対する遠隔ICU支援等の活用事例紹介	一般社団法人医療コンテナ推進協議会
B-22	ポリオのラスト・マイル：アフリカにおけるポリオ根絶へのVRの旅	一般社団法人リエゾン
B-23	日本とアフリカの共創が拓く健康の未来：大阪公立大学の感染症研究と迅速診断機器GenPadシステム	大阪公立大学/（株）ダナフォーム
B-24	エイズの脅威からアフリカを救う ～エイズが治る未来を目指して～	国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所
B-25	「地球の3分の2を占める海を生かそう！」 すり身プロジェクト14年の挑戦	NPO海のくに・日本、ウーマンズフォーラム魚・COMHAFAT、駐日コートジボワール大使館、NPOコートジボワール日本交流協会

展示会場（展示ホールD）		
ブース 番号	タイトル	主催者
B-26	VIVIDの貧困問題への挑戦：多角的なアプローチによるガーナにおける地域コミュニティ開発	国際NGO VIVID
B-27	投資としての教育：現場・企業・政府がつなぐ“学び”のエコシステム	認定NPO法人ルーム・トゥ・リード・ジャパン
B-28	希望の灯を消さないで	UNFPA（国連人口基金）
B-29	ケニアにおける女性のエンパワメントと衛生環境改善による持続可能なまちづくり	認定NPO法人日本ハビタット協会
B-30	女子のSTEM教育エンパワメント：昭和女子大学生によるタンザニア「さくら女子中学校」支援活動	昭和女子大学/一般社団法人キリマンジャロの会
B-31	独立行政法人 国立女性教育会館：ジェンダー平等と女性のエンパワメントへの取組	独立行政法人 国立女性教育会館（NWEC）
B-32	Sport for Africa：日本発！スポーツを通じたアフリカの開発協力	スポーツ庁／独立行政法人日本スポーツ振興センター／独立行政法人国際協力機構
B-33		
B-34	アフリカ諸国におけるマンガ産業とその市場について	文化庁
B-35	JSTにおける日本－アフリカの科学技術協力	国立研究開発法人 科学技術振興機構（JST）
B-36	日本留学促進のための海外ネットワーク機能強化事業	秋田大学・九州大学
B-37	マラリア、結核、顧みられない熱帯病を支援する日本発の国際的な官民パートナーシップ	公益社団法人グローバルヘルス技術振興基金（GHIT Fund）
B-38	サブサハラ・アフリカの研究力と脱植民地化：書誌計量から見える課題と展望	長崎大学熱帯医学研究所
B-39		
B-40	マラリア撲滅のための進むべき道～新薬開発を通じた支援～	
B-41	医療の国際展開に向けた取組	厚生労働省 医政局総務課 医療国際展開推進室
B-42	アフリカの医療課題を捉え、日本で培った知識や技術をアフリカの人々に移転している会員企業4社（ジー・キューブ、SOIK、徳洲会、Warrantee）の紹介	一般社団法人アフリカ開発協会
B-43	アフリカにおける国際医療協力局の活動（1986年～現在）	国立健康危機管理研究機構（JIHS）国際医療協力局
B-44	カトリック教会のネットワークを活かした連携を通して、一人ひとりが大切にされる社会の実現を－モリタニア刑務所被収容者の尊厳回復プロジェクトを中心に	カリタスジャパン
B-45	アフリカとLGBT難民	宗像財団
B-46	西アフリカの手掘りダイヤモンド採掘者のエンパワメント	特定非営利活動法人ダイヤモンド・フォー・ピース
B-47	ガーナ・アシャンティ州における職業訓練校建設・運営支援事業	特定非営利活動法人SDGs・プロミス・ジャパン
B-48	岡山発：アフリカにおける持続可能な社会開発の取り組み	特定非営利活動法人AMDA社会開発機構
B-49	子どもたちのためのイノベティブ・ファイナンス	国連児童基金（ユニセフ）/（公財）日本ユニセフ協会
B-50	アフリカとともに：日本発イノベーションで結核終息へ	ストップ結核パートナーシップ
B-51	日本の国際平和協力活動	内閣府国際平和協力本部事務局

展示概要

展示会場（展示ホールD）

ブース 番号	タイトル	主催者
B-52	アフリカの角・ジブチとの共創に向けて	日本ジブチ友好協会
B-53	日本と赤道ギニアをつなぐ若者たちー対話・交流・共創の記録	日本赤道ギニア友好協会
B-54	GENKI! FUKUSHIMA	復興庁
B-55		
B-56	アフリカのコミュニティ強化と経済発展とボランティア活動	UNV
B-57	アフリカのWUI地域における火災安全	AfriWUIFire
B-58	国際熱帯木材機関（ITTO）	国際熱帯木材機関（ITTO）
B-59	アフリカの持続的な開発に向けた東京農大の取り組み	東京農業大学
B-60	アフリカと日本の連携の進化を通じた食料安全保障と持続可能なブルーエコノミーの推進	笹川平和財団
B-61	調整中	調整中
B-62	教育によるエンパワメント：遺児たちが拓くサブサハラ・アフリカの未来	一般財団法人あしなが育英会
B-63	調整中	上智大学
B-64	多文化共生から世界へ：アフリカの若きリーダーを育むAPUの挑戦	立命館アジア太平洋大学（APU）
B-65	人材育成を通じて、アフリカと日本をつなぐ科学技術の架け橋ーE-JUSTとTICADによる協働の歩みー	エジプト日本科学技術大学
B-66	国連ユニタールのアフリカ開発への貢献：研修や学習提供を通して	国連訓練調査研究所（ユニタール）広島事務所
B-67	アフリカにおける国連ハビタットの事業活動の写真展示	国連ハビタット
B-68	ごみの埋立技術「福岡方式」（準好気性埋立）	福岡市環境局
B-69	気候変動・廃棄物・大気汚染への対応：日本の統合的な支援	環境省
B-70	TICADを通じて築いてきたアフリカとの絆とグリーン社会の実現に向けた横浜の戦略	横浜市
B-71	アフリカの民間セクター開発、農業・農村開発、栄養の改善、気候変動に関するJICAの取組	JICA経済開発部
B-72	JICAの都市・地域開発の取り組み in Africa ～人々のためのまちへ Cities for People～	JICA社会基盤部
B-73	JICAのアフリカ協力全般、青年協力隊事業、民間連携事業の紹介	JICA
B-74		
B-75		
B-76	調整中	調整中
B-77	ケニア国ホマベイ地区における持続可能なスナノミ感染症対策プロジェクト	長崎大学
B-78	アフリカにおけるヘルシー／アクティブ・エイジングの社会実装を目指す学際的研究	長崎大学【アフリカにおけるヘルシー／アクティブ・エイジングの社会実装を目指す学際的研究】プロジェクトチーム
B-79	「人の移動」の開発への貢献：アフリカにおける国連IOMの取り組み	国際移住機関（国連IOM）
B-80	写真で見る「半月型農法」	国連世界食糧計画（WFP）

展示ホールB・C（TICAD Business Expo & Conference）

アフリカで活躍する日本企業 Japanese Companies Driving Growth in Africa	
ブース 番号	出品者
A01	株式会社クボタ
A02	株式会社カネカ
A03	コマツ
A04	住友商事株式会社
A05	豊田通商株式会社
A06	株式会社LUNACOJAPAN
A07	JCCP M株式会社
A08	株式会社三菱UFJ銀行
A09	京セラ株式会社
A10	三井物産株式会社
A11	キャスタリア株式会社
A12	株式会社Dots for
A13	SwiftLink株式会社
A14	ベガラジャパン合同会社
A15	リリーレース・インターナショナル株式会社
A16	株式会社ローカルメディアラボ
A17	独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構
A18	株式会社エイト
A19	シヤチハタ株式会社
A20	貝印株式会社
A21	TMI総合法律事務所
A22	三井住友海上火災保険株式会社
A23	株式会社日本貿易保険
A24	東京海上日動火災保険株式会社
A25	べんてる株式会社
A26	国際連合工業開発機関 東京投資・技術移転促進事務所
*1	株式会社FREE
*1	株式会社フミン
*1	GSアライアンス株式会社

ブース 番号	出品者
*1	株式会社イガデン
*1	メビオール株式会社
*1	株式会社伸光テクノス
*1	株式会社Waqua
*1	有限会社イールド
A27	丸紅株式会社
A28	富士フィルム株式会社
A29	スズキ株式会社
A30	ヤンマーホールディングス株式会社
A31	N H K ワー ル ド J A P A N
A32	株式会社AAIC Japan
A33	株式会社SOIK
A34	株式会社アクセルアフリカ
A35	株式会社Kasai & Company
A36	株式会社シュエルクキューブジャパン
A37	セイコーエプソン株式会社
A38	神戸市
*2	コールドストレージ・ジャパン株式会社
*2	神戸情報大学院大学
*2	神戸水素クラスター
*2	株式会社三和
*2	株式会社With the World
A39	アフリカビジネスパートナーズ合同会社
A40	三菱商事株式会社
A41	株式会社CCイノベーション
A42	株式会社阪急阪神エクスプレス
A43	旭化成株式会社 ベンベルグ事業部
A44	栄研化学株式会社
A45	株式会社Sunda Technology Global
A46	ヤマハ発動機株式会社

展示概要

展示ホールB・C (TICAD Business Expo & Conference)

ブース 番号	出品者
A47	横河電機株式会社
A48	ダイキン工業株式会社
A49	株式会社日建
A50	TOPPANホールディングス株式会社

保健衛生改善 Advancing Healthcare and Sanitation Standards

ブース 番号	出品者
B01	株式会社エクセルシア
B02	株式会社クロムビジョン
B03	AA Health Dynamics株式会社
B04	武蔵イノベーションズ合同会社
B05	合同会社 Beyond The Boundary
B06	株式会社エムテック
B07	株式会社九州エフ・シー・シー
B08	MAKITO株式会社
B09	丸富インターナショナルトレーディング株式会社
B10	三井化学クロップ&ライフソリューション株式会社
B11	株式会社メドサーモインスティテュート
B12	株式会社STI-IR
B13	株式会社LIXIL
B14	アークレイグローバルビジネス株式会社
B15	株式会社堀場製作所
B16	中和機工株式会社
B17	シスメックス株式会社
B18	塩野義製薬株式会社
B19	サラヤ株式会社
B20	株式会社ツインバード
B21	吉開産業株式会社
B22	エーザイ株式会社
B23	テルモ株式会社
B24	美商堂製薬株式会社

気候変動対策 Climate Solutions

ブース 番号	出品者
C01	日本電気株式会社
C02	株式会社トーテツ
C03	株式会社拓和
C04	サステナジー株式会社
C05	株式会社トロムン
C06	東洋エンジニアリング株式会社
C07	サステナブルホールディングス株式会社
C08	フジケミ・トレーディング株式会社
C09	株式会社TBM
C10	LocationMind株式会社
C11	株式会社平和化学工業所
C12	株式会社みずほ銀行
C13	日本工営株式会社
C14	一般財団法人海外通信・放送コンサルティング協力

都市問題対策 Sustainable Urban Development Solutions

ブース 番号	出品者
D01	株式会社ホバーズ
D02	株式会社スペースシフト

人材育成 Skills for the Future

ブース 番号	出品者
E01	株式会社日本AIコンサルティング
E02	株式会社公文教育研究会
E03	一般財団法人あしなが育英会
E04	文部科学省
E05	learningBOX株式会社
E06	株式会社 TOKYO8 GLOBAL
E07	株式会社アセンティア・ホールディングス
E08	株式会社Miso Noodle

展示ホールB・C (TICAD Business Expo & Conference)

ブース 番号	出品者
E09	株式会社ライフブリーズ
E10	レックスパートナー・コミュニケーションズ株式会社
E11	一般社団法人在日アフリカ人ネットワーク
E12	一般財団法人海外産業人材育成協会 (AOTS)
E13	カシオ計算機株式会社
E14	トヨタコネクティッド株式会社

質の高いインフラ Transforming Infrastructure

ブース 番号	出品者
F01	メタウォーター株式会社
F02	JFEグループ
F03	喜一工具株式会社
F04	株式会社 太知ホールディングス
F05	ジンプロ・エナジー株式会社
F06	日本原料株式会社
F07	株式会社SPEC
F08	株式会社C&T
F09	ヘルスアンドテック合同会社
F10	日置電機株式会社
F11	株式会社村田製作所
F12	J I Pテクノサイエンス株式会社
F13	株式会社フジタ
F14	MORO TECHNOLOGY株式会社
F15	第一実業株式会社
F16	辻プラスチック株式会社
F17	旭有機材株式会社
F18	デンヨー株式会社
F19	日本信号株式会社
F20	酒井重工業株式会社
F21	三菱重工業株式会社

ブース 番号	出品者
F22	株式会社 商船三井
F23	株式会社トーケミ
F24	株式会社三井住友銀行
F25	パシフィックコンサルタンツグループ
F26	アフリカ開発銀行アジア代表事務所
F27	世界銀行 (GIF、QII)
F28	関西ペイント株式会社
F29	GMOドメインレジストリ株式会社
F30	株式会社AiTrax
F31	T A I Y O株式会社
F32	株式会社ケイブライト
F33	横浜市
*3	日之出産業株式会社
*3	株式会社 J V C ケンウッド
*3	株式会社 京三製作所 *4
*3	株式会社 サカタのタネ *4
*3	株式会社 エスピーティー
*3	つばめBHB株式会社
*3	横浜ウォーター株式会社
F34	株式会社 愛亀
F35	株式会社シーエフワイヤーロープ
F36	株式会社川西水道機器
F37	東洋一通商株式会社
F38	株式会社 京三製作所 *4
F39	八千代エンジニアリング株式会社
F40	清水建設株式会社
F41	おかもとポンプ株式会社
F42	戸田建設株式会社
F43	株式会社荏原製作所
F44	TOA株式会社
F45	株式会社IHI

展示ホールB・C (TICAD Business Expo & Conference)

ブース 番号	出品者
F46	株式会社Synspective
F47	武蔵精密工業株式会社
F48	国立大学法人信州大学

フードバリューチェーン Food Value Chain

ブース 番号	出品者
G01	カンリウ工業株式会社
G02	株式会社 サカタのタネ *4
G03	株式会社サタケ
G04	株式会社伊藤園
G05	一般財団法人トヨタ・モビリティ基金
G06	株式会社ケツト科学研究所
G07	グリーン株式会社
G08	株式会社ヘミセルロース
G09	株式会社 明治
G10	明治アニマルヘルス株式会社
G11	バイオ科学株式会社
G12	澁谷工業株式会社
G13	三井化学株式会社
G14	EKD商事株式会社
G15	株式会社OSTI Japan
G16	株式会社茶匠六兵衛
G17	合同会社オンリーワン愛媛
G18	日本石花株式会社
G19	TTCフーズ株式会社
G20	株式会社インターホールディングス
G21	GLOBAL ROUND 株式会社
G22	株式会社山本製作所
G23	大紀産業株式会社

ポップカルチャー Pop Culture

ブース 番号	出品者
H01	株式会社コスモキアー
H02	株式会社クロストレード

*1 : No.A26のブース内出品企業
 *2 : No.A38のブース内出品企業
 *3 : No.F33のブース内出品企業
 *4 : 重複企業